

18 新野高等学校

1 学校の特徴

総合学科は、数多くの普通科目と専門科目の中から選択して、「自分だけの時間割」で学ぶのが特徴です。

専門的な学習として、コンピュータネットワークを中心に学ぶ「情報理数系列」、語学や国際理解を中心に学ぶ「コミュニケーション人文系列」、自然環境や動植物に関する内容を中心に学ぶ「暮らしクリエイティブ系列」の3系列があります。

また、本校では国際理解を教育の柱の一つとして捉え、中国広東省の高校と提携しています。

2 志願してほしい生徒像

○総合学科は制度上、主体的に学ぶ力を強く求められるので、自己管理能力とあらゆる分野に挑戦しようとする意欲や熱意を持った生徒。

○本校の「3系列」の学習内容に沿い、目標を持って取り組める生徒。

○中学時代に部活動、人権活動、ボランティア活動、生徒会活動に積極的に取り組んだ経験があり、入学後も継続的に活動しようとする強固な信念を持つ生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---|
| ア | <p>次のいずれかの条件を満たす生徒。</p> <p>①数学や理科などの教科に興味・関心があり、コンピュータ操作やネットワーク技術を身につけたいと希望している生徒。</p> <p>②語学や社会などの教科に興味・関心があり、外国文化など国際化に向けた力を身につけたいと希望している生徒。</p> <p>③自然環境や動植物などに興味・関心があり、暮らしを豊かに創造するための生活技術やバイオ技術などを身につけたいと希望している生徒。</p> |
| イ | <p>体育・スポーツ、芸術・文化、ボランティア活動、人権活動及び生徒会活動において、積極的に活動をした者で、高校生活においてさらに継続・発展させたいという意欲を持つ生徒。ただし、体育・スポーツ分野においては、中学校3年時の新体力テストでCランク以上の生徒。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「野球」 野球に必要となる資質に優れ、中学校時代チームの正選手として活躍した生徒。 ・「柔道」 柔道に必要となる資質に優れ、中学校時代に2年以上継続して活動できた生徒。 ・「剣道」 剣道に必要となる資質に優れ、中学校時代に2年以上継続して活動できた生徒。 ・「バレーボール」 バレーボールに必要となる資質に優れ、中学校時代に2年以上継続して活動できた生徒。 ・「音楽」 楽器の演奏に優れ、中学校時代に2年以上継続して活動できた生徒。 ・「人権活動」、「ボランティア活動」、「生徒会活動」 個人又は団体の一員として中学校時代に2年以上継続的に活動し、中心的役割を担ってきた生徒。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|------|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 総合学科 | 35%程度 | 15%程度 | 50%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

(硬式野球：6人程度，柔道・剣道・バレーボールの各競技から4人程度，
音楽・人権活動・ボランティア活動・生徒会活動の各活動から2人程度
注) 募集定員・受検者数等により，変更することがあります。)

5 出願書類 (各高校個別の書類，☆印のついた書類は学校独自様式)

| | |
|-------|--|
| 出願要件ア | ①☆検査教科希望票 |
| 出願要件イ | ①志望理由書，②自己表現調査票，③中学校時代の学校内外の活動の記録 ④☆検査教科希望票 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 | |
|---------|--|--|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等に見る。第3学年の評定を重視する。 | |
| 教科の検査 | 検査内容 | 中学校における学習内容を踏まえ，それらの基礎的な知識と，総合的に応用・活用する能力を問う問題を出題する。 |
| | 検査教科 | 国語・社会・数学・理科・英語の中から，検査希望教科を2教科選択し，出願時に上記①☆検査教科希望票で申請する。 【配点：各教科100点】 計200点 |
| | 検査時間 | 選択した2教科を，合わせて60分で解答する。 |
| 作 文 | 設定されたテーマに対して，自分の考えを記述する。 (40分，320字～400字) 【配点：50点】 | |
| 面 接 | 個人面接 (1人5分程度) | |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 | |
|-------|--|---|
| 調査書 | 各教科の評定を同等に見る。第3学年の評定を重視する。 | |
| 教科の検査 | 検査内容 | 中学校における学習内容を踏まえ、それらの基礎的な能力と、総合的に応用・活用する能力を問う問題を出題する。 |
| | 検査教科 | 国語・社会・数学・理科・英語の中から、検査希望教科を2教科選択し、出願時に上記5④☆検査教科希望票で申請する。 【配点：各教科100点】 計200点 |
| | 検査時間 | 選択した2教科を、合わせて60分で解答する。 |
| 作文 | 設定されたテーマに対して、自分の考えを記述する。 (40分, 320字～400字)【配点：50点】 | |
| 自己表現 | 個人(1人5～10分程度) 具体的内容については、別紙を参照のこと。 | |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」、「活動状況」、「実績(上位3種まで)」などを記入する。 団体競技については正選手、控え選手の別を明記する。 なお、「活動状況」、「実績」の証明は、中学校長の推薦により証明とする。 | |

7 日程

[第1日]

| 時 間 | 出願要件ア | 出願要件イ |
|-------------|---------------|---------|
| 8:30～8:45 | 受 付 ・ 集 合 | |
| 8:45～8:55 | 諸 連 絡 | |
| 9:00～10:00 | 指 定 教 科 の 検 査 | |
| 10:20～11:00 | 作 文 | |
| 11:20～ | 面 接 | 自 己 表 現 |

8 携行品

| |
|--|
| <p>受検票, 筆記用具(鉛筆類, 定規, コンパス, 消しゴム, 鉛筆削り, 筆入れ), 上履き, 靴袋, 自己表現に必要な個人の準備物 (注) 出願要件イの自己表現に必要な携行品は, 別紙「自己表現の具体的内容」を見てください。</p> |
|--|

自己表現の具体的内容

1 自己表現内容

志願者の体験、特技などに基づき、自己表現し、それを話題に面接を行う。

2 時間

自己表現 : 5分以内 (楽器の演奏、体育・スポーツの実技を含む場合は10分以内)

面接 : 5分程度

3 自己表現の分野、実施場所、分野別実施内容

| 分 野 | | 実施場所 | 内 容 | 携行品 |
|-----------------------------|--------|--------------------|--------------------------|---------------------------|
| 芸術 ・ 文化 | 音 楽 | 音楽室 | 自分の得意な楽器の演奏 | 表現上、必要となる楽器 |
| 体育 ・ ス ポ ー ツ | 野 球 | グラウンド (雨天時は体育館) | ソフトボール投げ, 30m走, 立ち幅跳び | トレーニングウェア グラウンドシューズ |
| | 剣 道 | 剣道場 | 基本的な技, 打ち込み, 切り 返し | 剣道着, 竹刀, 防具一式 |
| | 柔 道 | 柔道場 | 受け身, 得意技, 打ち込み, 投げ込み | 柔道着 |
| | バレーボール | 体育館 | パス, サーブ, スパイク | エフォーム (体育着でも可) 体育館シューズ |
| 人権活動 ボランティア活動 生徒会活動 | | 普通教室 | それぞれの活動内容に関する 意見発表 | 表現上、必要となるもの |

4 普通教室、音楽教室において準備できるもの

(1) 普通教室

・パソコン ・プロジェクタ, スクリーン ・OHP ・マグネット

(2) 音楽室

・ピアノ ・木琴, 鉄琴

5 注意事項

(1) 発表に必要な道具類は、原則として受検者が用意する。

用意できない場合には、在籍 (出身) 中学校を通じて本校まで問い合わせてください。

(2) 体育・スポーツで実技を実施する分野を受検する場合には、体育服等の準備をすること。

(3) 自己表現の内容は、出願時に別紙自己表現調査票により申告すること。

19 那賀高等学校

1 学校の特徴

- 中高一貫教育によるティーム・ティーチングを取り入れるなどきめ細かい学習指導で学力を高めます。
- 部活動や生徒会活動が盛んで、誰もが主役になれる学校生活の場を提供します。
- 2年生より、「応用」、「総合教養」、「福祉」、「情報ビジネス」の4つのコースから自分の進路に応じたコースに分かれて学びます。
- 一人ひとりの進路目標に応じた進路ガイダンスと学習指導を行います。
- オーストラリアの姉妹校との相互訪問を通して、国際理解教育を行っています。
- 若鮎寮（単独寮）があり、通学が困難な生徒も充実した学校生活が送れます。

2 志願してほしい生徒像

- 次の①～③の要件を満たしている生徒
- ①チャレンジする生徒・・・いろいろなことにチャレンジして、自分の能力や特性を見つけ伸ばそうとする生徒。
 - ②努力する生徒・・・目標を達成するため強い意志を持ち、継続して努力できる生徒。
 - ③みんなのために行動する生徒・・・自分が果たすべき役割や生き方を考え、みんなのために何ができるかを発見し、実践できる生徒。
- *なお、アの要件で出願する場合は、進学を考えている生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|
| ア | 大学、短期大学、専門学校等への進学を希望する者で、次の①～③の要件を満たしている者。 ①国語・数学・英語を十分学習しており、他に得意とする教科を持っている者。 ②将来に対して夢や希望を持ち、自分の個性や能力を発揮しようとする者。 ③本、新聞などを読み、幅広い知識を身につけ、自己を表現する力を持っている者。 |
| イ | 芸術・文化活動（書道）、体育・スポーツ活動（女子バレーボール、男女カヌー、男女ソフトテニス、硬式野球）、ボランティア活動、人権活動、生徒会活動において優れた実績をあげ、入学後も継続的に活動でき、学習面でも地道に努力ができる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|-----|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 10%程度 | 20%程度 | 30%以内 |

※前期選抜と同時期に「連携型中高一貫教育に係る入学者選抜」も実施します。

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。
 女子バレーボール：8人程度、男女ソフトテニス：1人程度、硬式野球：4人程度
 男女カヌー：1人程度、書道、ボランティア活動、人権活動、生徒会活動：2人程度
 注) 募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|--------------------------|
| 出願要件ア | ①志望理由書 |
| 出願要件イ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。 第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | 与えられた課題文に基づいて，自分の考えをまとめる。 (60分，500～600字)【配点：100点】 |
| 面 接 | 個人面接（1人10分程度） |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。 第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 (60分，700～800字)【配点：100点】 |
| 面 接 | 個人面接（1人10分程度） |
| 活動の記録 | 「分野・種目名」，「活動状況」，「主な実績・結果」などを記入する。団体競技については正選手，控え選手，マネージャーの別を記入する。なお，「活動状況」，「主な実績・結果」を示す書類の添付を求めないこととしたので，大会名等を正確に記載・申告すること。中学校長による記載事項の証明により，証明とする。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ |
|------------|-----------|-------|
| 8：40 | 集合（本校体育館） | |
| 8：40～8：50 | 諸連絡 | |
| 9：00～10：00 | 作文 | |
| 10：15～ | 面接 | |

8 携行品

受検票，筆記用具（鉛筆類，消しゴム，鉛筆削り，筆入れ）
(注) 携帯電話などの移動通信機器は認めない。

20 海部高等学校

1 学校の特色

- 普通科、情報ビジネス科、数理科学科の3学科を設置しています。
- 多様な科目選択を可能にして、生徒一人ひとりの進路の実現をはかります。
- 基礎・基本の確実な定着をはかり、確かな学力の育成に努めます。
- 生徒会活動・ボランティア活動・人権活動など、生徒の自主活動を地域と連携しながら積極的に進め、個性を伸ばし、豊かな心をもつ生徒を育てます。また、体育部・文化部の活動を活性化して、全国レベルの大会に出場できるチームや人材を育成します。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 普通科
- 学習に対して積極的に取り組み、関心ある分野を探求して自らの進路を選択し、将来、大学・短大・専門学校等への進学を強く希望する生徒。
 - 中学時代に部活動・ボランティア活動・人権活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動することを希望する意欲ある生徒。
- (2) 情報ビジネス科
- 情報・ビジネスに興味・関心があり、自らその分野の知識や技術の習得に意欲的に取り組む生徒。また、専門知識や技術を生かした各種資格の取得に積極的に取り組み、自らの進路を切り開いていこうとする生徒。
 - 中学時代に部活動・ボランティア活動・人権活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動することを希望する意欲ある生徒。
- (3) 数理科学科
- 総合的な学力を有し、特に英語や数学に優れた能力と興味・関心をもつ生徒。
 - 科学的・論理的思考力に優れ、その能力を将来、大学等で伸ばすことを強く希望する生徒。

3 出願要件

| 要件 | 学科 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---------|--|
| ア | 普通科 | 次の要件をいずれも満たしている者。 1 学習意欲が高く、入学後も上級学校をめざして努力できる者。 2 中学校で学習した全教科の内容を十分に理解し、基礎学力を身につけている者。 |
| | 情報ビジネス科 | 次の要件をいずれも満たしている者。 1 コンピュータに関する学習やビジネス活動に興味・関心があり、進学や就職に生かそうとする意欲と行動力のある者。 2 中学校で学習した全教科の内容を十分に理解し、基礎学力を身につけている者。 |
| | 数理科学科 | 次の要件をいずれも満たしている者。 1 学問に対する知的好奇心が旺盛で、努力を惜しまず学習する者。 2 中学校で学習した全教科の内容を十分に理解し、応用力・思考力をもっている者。 |
| イ | | 人物が優れ、基礎学力があり、本校において部活動として取り組んでいる芸術・文化、体育・スポーツ、ボランティア活動、人権活動のいずれかで優れた実績をあげた者で、入学後もその分野でリーダー的役割が期待できる者。 |
| ウ | | 人物が優れ、基礎学力があり、中学校の部活動でバスケットボールに取り組み優れた実績を残した男子で、入学後は本校男子バスケットボール部において積極的に活動し、中心的役割を果たすことが期待できる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----------|---------------------------|-------|----------------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 普 通 科 | 14%程度 | 7%程度 | 男子バスケットボール8人程度 | 30%以内 |
| 情報ビジネス科 | 27%程度 | 17%程度 | 男子バスケットボール2人程度 | 50%以内 |
| 数 理 科 学 科 | 50%以内 | — | — | 50%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。
 (硬式野球4人程度, 女子バスケットボール3人程度, 女子バレーボール3人程度, その他1人程度
 注) 募集定員・受検者数等により, 変更することがあります。)

5 出願書類 (各高校個別の書類)

| | |
|-------|-----------------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①中学校時代の学校内外の活動の記録, ②自己表現調査票 |
| 出願要件ウ | ①中学校時代の学校内外の活動の記録, ②自己表現調査票 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

①普通科

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科, 各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容(国語・社会・数学・理科・英語)について, 基礎学力と総合力を問う問題を出題する。 総合問題Ⅰ: 50分【配点: 100点】 総合問題Ⅱ: 50分【配点: 100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

②情報ビジネス科

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科, 各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容(国語・社会・数学・理科・英語)について, 基礎学力と総合力を問う問題を出題する。 総合問題Ⅰ: 50分【配点: 100点】 総合問題Ⅱ: 50分【配点: 100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

③数理科学科

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科, 各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容(国語・社会・数学・理科・英語)について, 総合力と応用力を問う問題を出題する。 総合問題Ⅰ: 50分【配点: 100点】 総合問題Ⅲ: 50分【配点: 100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

(2) 出願要件イ

①普通科・情報ビジネス科

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容（国語・社会・数学・理科・英語）について，基礎学力と総合力を問う問題を出題する。 総合問題Ⅰ：50分【配点：100点】 |
| 自己表現 | 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」，「活動状況」，「実績」，「各種資格」等を記入する。 賞状，新聞記事等の写しは提出しなくてよい。 |

(3) 出願要件ウ

①普通科・情報ビジネス科

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容（国語・社会・数学・理科・英語）について，基礎学力と総合力を問う問題を出題する。 総合問題Ⅰ：50分【配点：80点】※自己表現の実技を重視する。 |
| 自己表現 | 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」，「活動状況」，「実績」，「各種資格」等を記入する。 賞状，新聞記事等の写しは提出しなくてよい。 |

7 日程

[第1日]

| 出願要件 ア | | 出願要件 イ，ウ | |
|-------------|---------------------|-------------|-------------|
| 9:10～ | 集合(海部高校体育館) | 9:10～ | 集合(海部高校体育館) |
| 9:20～ 9:30 | 諸連絡 | 9:20～ 9:30 | 諸連絡 |
| 9:45～10:35 | 総合問題Ⅰ | 9:45～10:35 | 総合問題Ⅰ |
| 11:00～11:50 | 総合問題Ⅱ(普通科, 情報ビジネス科) | 10:40～10:50 | 諸連絡 |
| | 総合問題Ⅲ(数理科学科) | 11:10～12:00 | 自己表現 |
| 11:50～12:40 | 昼食 | 12:00～12:50 | 昼食 |
| 12:40～ | 面接 | 13:00～ | 自己表現 |

※ 自己表現の時間は，出願締切後，在籍（出身）中学校を通じて連絡する。

8 携行品

| |
|--|
| (1) 受検票，筆記用具（鉛筆類，定規，コンパス，消しゴム，鉛筆削り，筆入れ，下敷き），上履き，昼食（出願要件アの受検者，出願要件イ・ウの受検者で自己表現が午後の者） |
| (2) 筆記用具は，公式又は法則等を記載したもの及び計算機付のものであってはならない。 なお，分度器〔分度器付き定規を含む〕，計算機，電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は，検査場には持ち込めない。 |
| (注) 出願要件イ・ウの自己表現に必要な携行品は，別紙「自己表現の具体的内容」を見てください。 |

自己表現の具体的内容

出願要件イ

- 1 自己表現内容
志願者の体験、特技などに基づき、自己表現し、それを話題に面接を行う。
- 2 時間
自己表現：10分程度 面接：約5分
- 3 自己表現分野、実施場所、分野別実施内容、準備物

| 分 野 | 内 容 | 場 所 | 準 備 物 | |
|---------------------------------|--|--|--|--|
| 体 育 ・ ス ポ ー ツ | 共通検査 新体力テストより実施(実施内容は検査当日に指示する) | グラウンド 体育館 | 各自持参(共通検査) 中学校の体操服 運動靴、体育館シューズ (選択) | |
| | 選択 それぞれが申告した分野の基本的な内容について実技を行う。(実技内容については検査当日に指示する) | グラウンド 体育館他 | 剣道(防具一式、竹刀) 硬式・軟式テニス(ラケット、シューズ) 卓球(ラケット、シューズ) 女子バスケット(バスケットシューズ) バレーボール(サポーター) 陸上(ランニングシューズ) 野球・サッカー(用具、スパイク) バドミントン(ラケット、シューズ) | |
| 芸 術 ・ 文 化 | 音 楽 | 声 楽, 器 楽 等 に よ る 任 意 演 奏 | 音 楽 室 | 必 要 な 楽 器 (ピアノは学校準備) |
| | 美 術 書 道 そ の 他 | 自 ら の 活 動 歴, 作 品 等 資 料 に つ い て の 意 見 発 表 | 普 通 教 室 | 作 品 等 ア ピ ー ル す る 資 料 を 各 自 持 参 |
| | 人 権 活 動 ホ ラ ン テ ィ ア 活 動 | 活 動 内 容 に つ い て の 意 見 発 表 | 普 通 教 室 | 特 に 指 定 は し な い ア ピ ー ル す る 資 料 等 (4 部) の 持 参 を 認 め る |

- 4 注意事項
 - (1) 体育・スポーツ、芸術・文化においては、本校で部活動として取り組んでいる分野において自己表現をすることができる。
 - (2) 自己表現の内容は、出願時に別紙自己表現調査票により申告すること。
 - (3) 発表に必要な道具類は、原則として受検者が準備する。用意できない場合、また、不明な場合は在籍(出身)中学校を通じて、本校まで問い合わせること。

出願要件ウ (男子バスケットボール)

- 1 自己表現内容
バスケットボールの実技を行い、それを話題に面接を行う。
- 2 時間
自己表現：15分程度 面接：約5分
- 3 自己表現内容、実施場所、準備物

| 内 容 | 場 所 | 準 備 物 |
|---|-------|---|
| (1)新体力テストより実施 (実施内容は検査当日に指示する) (2)バスケットボールの実技 ドリブルシュート(左右)、ミドルシュート 簡易ゲーム等 | 体 育 館 | 各自持参 中学校の体操服 体育館シューズ バスケットシューズ |

- 4 注意事項
発表に必要な道具類は、原則として受検者が準備する。不明な場合は在籍(出身)中学校を通じて、本校まで問い合わせること。

2 1 鳴門高等学校

1 学校の特色

単位制の導入により生徒一人ひとりの進路に応じた科目選択を可能にし、「夢をかたちに」する教育活動を進めています。

2 志願してほしい生徒像

- ①本校の教育方針や特色を理解し、自己実現に向けての意欲が旺盛な生徒。
- ②あらゆる教育活動において積極的に活動でき、将来、社会において活躍が期待できる生徒。
- ③中学時代に部活動、ボランティア、人権、生徒会活動に取り組んだ経験があり、入学後も取り組む意欲のある生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|
| ア | 英語・数学に強い興味関心があり、将来は大学への進学をめざし、学習活動を重視した学校生活を送る意欲がある者。 |
| イ | 文化・芸術（音楽、美術、書道）、体育・スポーツ（男子陸上競技、男子体操、剣道、硬式野球、男子サッカー、女子バレーボール、ラグビー）、ボランティア、人権、生徒会活動のうちいずれかで顕著な成績や成果をあげ、入学後も中心となって継続的に活動し、かつ勉強との両立を図る活力あふれる者。 |
| ウ | 女子陸上競技において顕著な成績をあげ、入学後も陸上競技に対する高い目標を持ち続け、かつ人間として魅力あふれる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|------------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 21%程度 | 7%程度 | 女子陸上競技5人程度 | 30%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

男子陸上競技：2人程度、男子体操：3人程度、剣道：2人程度、硬式野球：4人程度、男子サッカー：4人程度、女子バレーボール：4人程度、ラグビー：1人程度、また文化・芸術（音楽、美術、書道）、ボランティア、人権、生徒会活動の募集人員はあわせて2人程度とします。

注）募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類（各高校個別の書類、☆印のついた書類は学校独自様式）

| | |
|-------|------------------------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①志望理由書、②☆自己表現調査票、③中学校時代の学校内外の活動の記録 |
| 出願要件ウ | ①志望理由書、②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6. 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容をふまえ，それを総合的，応用的に活用する力を問う問題を出題する。 英語：45分【配点：100点】 数学：45分【配点：100点】 |
| 面 接 | 集団面接（1グループ5人：10分程度，討論形式はとらない）を行う。 |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の基礎的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。 英語：45分【配点：50点】 数学：45分【配点：50点】 |
| 自己表現 | 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」「活動状況」「実績」等を記入する。「活動状況」「実績」を示す書類（賞状，新聞記事，証明書などで最上位の実績を示すもの）があれば，コピー（A4判）を添付すること。 |

(3) 出願要件ウ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 作 文 | 45分：400字以内 中学時代の部活動について【配点：100点】 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」「活動状況」「実績」等を記入する。「活動状況」「実績」を示す書類（賞状，新聞記事，証明書などで最上位の実績を示すもの）があれば，コピー（A4判）を添付すること。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | |
|-------------|-------------|---------|-----------|--|
| 8:30 | 集 合 (本校体育館) | | | |
| 8:50~ 9:10 | 諸 連 絡 | | | |
| 9:30~10:15 | 英 語 | | 作 文 | |
| 10:30~11:15 | 数 学 | 10:30 | 集 合 諸 連 絡 | |
| 11:15~12:30 | 昼 食 | 10:40~ | 面 接 | |
| 12:30 | 集合 (本校体育館) | | | |
| 12:30~12:40 | 諸 連 絡 | | | |
| 13:00~ | 面 接 | 自 己 表 現 | | |

8 携行品

受検票、鉛筆類、消しゴム、コンパス、定規、ペンケース、体育館シューズ、下足入れの袋（筆記用具は、公式又は法則等を記載したもの及び計算機付のものは認めません。下敷きは不要です。分度器〔分度器付き定規を含む〕、計算機、電訳機、計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は検査場に持ち込めません）、弁当（要件ア、要件イを受検の者）。

（注）出願要件イの自己表現に必要な携行品は、「自己表現の具体的内容」を見てください。

「自己表現の具体的内容」

1 芸術・文化

(1) 表現

音楽（5分） 任意の声楽曲または器楽曲を1曲暗譜で演奏する。
実施場所：音楽室

美術（50分） 当日提示されたものの中から、いくつかを組み合わせ
て鉛筆でデッサンする。デッサン用具は各自で用意する。
実施場所：書道室

書道（50分） 当日提示された課題を毛筆および硬筆（黒色の万年筆またはボールペン）で、
指定された用紙に書く。必要な用具は各自で用意する。
実施場所：書道室

(2) 面接（10分）

活動歴、実績等についての自己アピール（3分）
それを話題にした面接（5～7分）
実施場所：普通教室

2 体育・スポーツ（男子陸上競技を除く）

(1) 表現（40分程度）

男子体操 ・倒立（静止） ・力技（伸腕屈伸倒立、開脚浮腰支持から伸腕屈伸倒立、脚
上拳） ・柔軟性（肩・股関節等） ・瞬発性（ジャンプ力、宙返り）
・巧緻性（転回系、簡単な技の連続）
テーピング等、必要な物は各自で用意する。
実施場所：柔道場

剣道 ・素振り ・切り返し ・基本打ち ・地稽古
剣道具一式は各自で用意する。
実施場所：剣道場

硬式野球 ・50m走 ・ソフトボール投げ ・反応動作 ・シャトルラン ・バウンデ
ィング（雨天時） ・20m走 ・ハンドボール投げ ・反応動作 ・シャトル
ラン ・バウンディング）
ランニングシューズ（雨天時は体育館シューズ）は各自で用意する。
実施場所：グラウンド（雨天時は体育館）

男子サッカー ・ステップワーク（ツーステップ、スリーステップ） ・リフティング（ワン
ステップを入れたリフティング） ・1対1（2対1）（いろいろな角度、スタ
ートからの1対1） ・4対4
スパイク（雨天時は体育館シューズ）は各自で用意する。
実施場所：グラウンド（雨天時は多目的ホール）

女子バレーボール ・パス ・レシーブ ・トス ・スパイク ・サーブ
シューズ・サポーター等、必要な物は各自で用意する。
実施場所：体育館

ラグビー ・パス ・ボールキャッチ ・コンタクト
運動靴もしくはスパイク（雨天時は体育館シューズ）は各自で用意する。
実施場所：グラウンド（雨天時は小体育館）

(2) 面接（個人面接 5分以内）

活動歴、実績等についての自己アピール
それを話題にした面接
実施場所：普通教室

3 体育・スポーツ（男子陸上競技）

中学時代の活動実績や高校入学後の活動への抱負について、口頭で自己アピール（3分）を行う。その後、面接4分程度（質疑・応答）を行う。この面接は競技や練習に関する具体的な質問や一般的な質問事項も含む。（*実技はしない）ただし、自己アピール・面接の際、事前に用意した原稿やメモは持ち込めない。

実施場所：普通教室

4 ボランティア・人権・生徒会活動

活動歴、実績等についての自己アピール（10分）
それを話題にした面接（10分）
実施場所：普通教室

5 普通教室、音楽室において準備できるもの

(1) 普通教室

・OHP ・マグネット

なお、板書したり、事前に模造紙に活動内容を示したり、説明することも可能。

(2) 音楽室

・ピアノ ・電子オルガン（EL70） ・マリンバ ・シロフォン

6 注意事項

(1) 発表に必要な道具類は、原則として受検者が用意する。用意できない場合には在籍（出身）中学校を通じて、本校まで問い合わせてください。

(2) 体育・スポーツは、体操服・防寒着等の準備をしてください。

(3) 自己表現の内容は、出願時に別紙「自己表現」調査票により申告してください。

2 2 鳴門第一高等学校

1 学校の特色

- 本校の総合学科は、自然科学、人文科学、福祉、情報マネジメントの4系列で構成されています。教科の学習を重視した普通教育や資格取得を目指した専門教育を総合的に学ぶ単位制の高校です。
- 進路選択に関するガイダンス機能を充実させ、一人ひとりの将来に対してきめ細かな指導、助言、相談を計画的に授業の中で実施しています。
- 進路実現に向け、多様な選択科目を開講しています。自分だけの時間割や少人数授業を通して、目的意識を持った学校生活を送ることができます。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 総合学科の学習を通じて、自己の能力・適性を見極め、将来の進路を見いだそうとする意欲のある生徒。
 - ①具体的な目標が決まっていて、専門的に勉強をしたい生徒。
 - ②将来の目標を見つけ、努力していこうとする生徒。
- (2) 中学時代に部活動、ボランティア活動、人権活動、生徒会活動に積極的に取り組んだ経験があり、入学後も継続的に取り組む意欲のある生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---|
| ア | ①総合学科での学習成果を積極的に生かし、大学、専門学校等への進学をめざす者。 ②福祉、商業に関する専門的知識・技術を身につけ、資格取得に意欲のある者。 ③いろいろなことに興味・関心を持ってチャレンジし、将来の目標を見つけようとする者。 |
| イ | 芸術・文化（書道、吹奏楽）、体育・スポーツ（硬式野球、柔道、バレーボール、バスケットボール）、ボランティア活動、人権活動、生徒会活動において、優れた実績やリーダーシップを発揮し、入学後も積極的に取り組む意欲のある者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|------|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 総合学科 | 37%程度 | 13%程度 | 50%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。
 (硬式野球：7人程度、柔道：5人程度、
 バレーボール・バスケットボール：計4人程度、
 書道・吹奏楽・ボランティア活動・人権活動・生徒会活動：計1人程度
 注) 募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類 (各高校個別の書類, ☆印のついた書類は学校独自様式)

| | |
|-------|--|
| 出願要件ア | ①☆自己表現用資料 (自己アピール文) |
| 出願要件イ | ①☆自己表現用資料 (自己アピール文), ②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 国語，社会，数学，理科，英語の5教科の評定を重視する。第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | 与えられたテーマについて，自分の考えをまとめる。 (60分600字)【配点：200点】 |
| 自 己 表 現 | 自己表現（1人5分程度），面接（1人3分程度） 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 面 接 | 個人面接（1人3分程度），一般常識などを問う内容を含む。 自己表現に引き続き実施する。 |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 国語，社会，数学，理科，英語の5教科の評定を重視する。第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | 与えられたテーマについて，自分の考えをまとめる。 (60分600字)【配点：100点】 |
| 自 己 表 現 | 自己表現（1人5分程度），面接（1人3分程度） 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 面 接 | 個人面接（1人3分程度），一般常識などを問う内容を含む。 自己表現に引き続き実施する。 |
| 活動の記録 | 「活動名（分野，種目）」，「活動状況」，「主な実績・結果」などを記入する。 なお，「活動状況」，「主な実績・結果」を示す書類（賞状，新聞記事，技能検定の証明などの写し）があれば，その1点を添付することができる。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア・出願要件イ |
|-------------|-------------|
| 8:30～ 8:40 | 集合・点呼 |
| 8:40～ 8:50 | 諸連絡 |
| 9:10～10:10 | 作文 |
| 10:40～12:20 | 自己表現・面接 |
| 12:20～13:10 | 昼食・休憩 |
| 13:10～ | 自己表現・面接 |

8 携行品

受検票，筆記用具（鉛筆類，消しゴム，鉛筆削り，筆入れ），上履き，下足入れ袋，昼食
 (注) 携帯電話などの移動通信機器の使用は認めない。

自己表現の具体的内容

1 自己表現内容

教科や特別活動等に関わる分野から、志願者の興味・関心のある内容、体験などについて出願時に自己アピール文（B4サイズ）を提出し、その内容に基づき自己表現し、それをもとに面接を行う。

2 時間

- (1) 自己表現：1人5分程度
- (2) 自己表現に関する面接：1人3分程度

3 自己表現の申告

受検者は、あらかじめ出願時に別紙「自己表現用資料（自己アピール文）」に記載してあるいずれか1つの分野に基づき、「自己アピール文」を記入して提出すること。

4 実施方法

- (1) 最初に出願時に提出した「自己アピール文」に関する発表を1人5分程度実施する。
- (2) 発表のあと、その内容に関することを中心とした面接を1人3分程度行う。
- (3) 「自己アピール文」は受検会場に持ち込むことはできない。
- (4) 実施場所は、すべて普通教室とする。実技は行わない。

5 自己表現要件、内容

【出願要件ア】

国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の9教科のうちいずれか1つの教科について、興味・関心のある内容や自分の体験等を発表する。

【出願要件イ】

書道、吹奏楽、硬式野球、柔道、バレーボール、バスケットボール、ボランティア活動、人権活動、生徒会活動のうちいずれか1つについて、自分のこれまでの活動体験、内容についての発表をする。

23 鳴門工業高等学校

1 学校の特徴

- (1) 本校には情報理数コースがあり、コンピュータ・電気・通信技術などの学習をします。また、コースの中でさらに2つの専攻（情報ネットワーク専攻、理数専攻）に分かれます。
- (2) 情報ネットワーク専攻は、主に就職を希望する人のためのカリキュラムが組まれています。理数専攻は、主に進学を希望する人のためのカリキュラムが組まれています。
- (3) 第1学年では、全員が共通のカリキュラムで普通科目および専門科目の基礎・基本的な内容を学習します。第2学年から、自分の進路希望と興味・関心に応じた専攻を選択します。
- (4) 就職・進学に有利なように、資格や検定の取得に力を入れています。

2 志願してほしい生徒像

次のすべての項目に該当する者。

- (1) 何事にも至誠（まごころ）をもってことにあたり、真剣に努力する生徒。
- (2) 基礎的な読む力、書く力、計算する力や伝える力を確実に身につけている生徒。
- (3) ものづくり、コンピュータ・電気・通信技術などに興味・関心を持っている生徒。
- (4) 様々な資格取得をめざすチャレンジ精神旺盛な生徒。
- (5) 基本的な生活習慣が確立しており、規則正しい生活ができる生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---|
| ア | ものづくり、コンピュータ・電気・通信技術などに興味・関心があり、これから学ぶ専門的な学習に意欲を持って取り組み、学んだ知識・技術を生かせる進路を希望する者。 |
| イ | 芸術・文化（書道）、ボランティア活動、人権活動のいずれかにおいて、中学校時代に継続的に取り組み、入学後も熱心に活動できる者、または、体育・スポーツ（男子バスケットボール、男子サッカー、剣道）において中学校時代に継続的に取り組み、入学後各部で活躍できる者。 |
| ウ | 中学校時代に野球に継続的に取り組み、入学後も高い目的意識を持ち、その達成に向け日々精進ができ、野球部で活躍できる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|-----------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 工業類 | 18%程度 | 17%程度 | 硬式野球10人程度 | 50%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目を募集します。

(書道、ボランティア活動、人権活動、男子バスケットボール、男子サッカー、剣道)

5 出願書類（各高校個別の書類、☆印のついた書類は学校独自様式）

| | |
|-------|------------------------------------|
| 出願要件ア | ①志望理由書 |
| 出願要件イ | ①志望理由書、②☆中学校時代の学校内外の活動の記録（様式1・様式2） |
| 出願要件ウ | ①志望理由書、②☆中学校時代の学校内外の活動の記録（様式3・様式4） |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科、各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の基礎的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。 国語(作文を含む)：40分【配点：100点】 数学：40分【配点：100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科、各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の基礎的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。 国語(作文を含む)：40分【配点：50点】 数学：40分【配点：50点】 計100点 |
| 面 接 | 個人面接(1人10分程度) |
| 活動の記録 | 「活動状況」、「実績」などを記入する。なお、「活動状況」、「実績」を示す資料(賞状、新聞記事、段位の証明などのコピー)があれば添付すること。 なお、活動の記録、添付資料はA4サイズとする。 |

(3) 出願要件ウ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科、各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の基礎的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。 国語(作文を含む)：40分【配点：25点】 数学：40分【配点：25点】 計50点 |
| 面 接 | 個人面接(1人10分程度) |
| 活動の記録 | 「活動状況」、「実績」などを記入する。なお、「活動状況」、「実績」を示す資料(賞状、新聞記事、段位の証明などのコピー)があれば添付すること。 なお、活動の記録、添付資料はA4サイズとする。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア・イ・ウ |
|-------------|-------------|
| 9:40 | 集合(本校体育館) |
| 9:40~10:10 | 説明・諸注意 |
| 10:10~10:50 | 国語 |
| 11:10~11:50 | 数学 |
| 11:50~12:30 | 昼食 |
| 12:30~12:50 | 集合・点呼・諸注意 |
| 12:50~12:55 | 面接控室へ誘導・諸注意 |
| 13:00~ | 面接 |

8 携行品

受検票、筆記用具(鉛筆類、定規、コンパス、消しゴム、鉛筆削り)、上履き、昼食
(注)筆記用具は、公式又は法則等を記載したもの及び計算機能付のものであってはならない。
分度器、計算機、電訳器、計算機能付時計及び携帯電話などの移動通信機器は認めない。

24 板野高等学校

1 学校の特色

- 単位制の特長を生かして、生徒一人ひとりの興味・関心・適性に応じたきめ細かな指導を行い、生徒の「夢の実現」を全力でサポートします。
- 地域の教育力や教育資源を生かした活気ある教育活動を展開し、「お接待」をはじめとする地域に根ざした特色のある学校づくりを推進します。
- 地元事業所でのインターンシップを1年生全員に実施し、勤労観や職業観の育成を図ります。
- 生徒指導を徹底し、基本的な生活習慣の確立した人間を育てます。
- 「朝の10分間読書」により、自ら学び、考え、解決する力を身に付け、心豊かな人間を育てます。

2 志願してほしい生徒像

- 基本的な生活習慣を身につけ、高校生活全般にわたり、積極的に取り組む意欲のある生徒。
- 総合的な学力を有し、主体的に学習する習慣が身に付いており、目的意識を持って入学できる生徒。
- 他への思いやりが深く、人の気持ちや人格を尊重した言動や行動のとれる生徒。
- 中学校時代に、部活動、ボランティア活動、人権活動、生徒会活動に積極的に取り組み、高校入学後もこれらの活動に意欲的に取り組むことのできる生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|
| ア | すべての学習活動に積極的かつ意欲的に取り組み、将来の自己の進路意識が明確で、目的を持って学校生活を送り、高校入学後も、大学等への進学を希望する者。 |
| イ | 人物が優れ、勉学との両立が図れる者で、体育・スポーツ（相撲・硬式野球・柔道・バスケットボール）、芸術・文化（音楽・美術・書道）、ボランティア活動、人権活動、生徒会活動のいずれかの分野において、優れた実績や身体能力、リーダーシップを有し、高校入学後も継続して、積極的かつ意欲的に取り組むことができる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|-----|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 21%程度 | 9%程度 | 30%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

| | | | |
|------------|--------|-----------------|--------|
| 相撲 | : 2人程度 | 硬式野球 | : 8人程度 |
| 柔道 | : 2人程度 | バスケットボール | : 2人程度 |
| 音楽・美術・書道から | : 1人程度 | ボランティア・人権・生徒会から | : 1人程度 |

注) 募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①志望理由書 ②自己表現調査票 ③中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科、各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ、基礎力の定着度と応用力をみる問題を出題する。 数学：50分【配点：150点】 英語：50分【配点：150点】 計300点 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科、各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ、基礎力の定着度と応用力をみる問題を出題する。 数学：50分【配点：75点】 英語：50分【配点：75点】 計150点 |
| 自己表現 | 具体的な内容については、別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」、「活動状況」、「実績」などを記入する。なお、「活動状況」「実績」を示す書類（賞状、特選作品のコピー又はその写真、新聞記事、技能検定の証明などのコピー）があれば、上位3種類以内をA4判の大きさにして添付すること。 美術・書道分野の受検者は、中学校時代の作品を2点提出すること。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ |
|---------------|--------|-------|
| 9:00 | 集 合 | |
| 9:00 ~ 9:20 | 諸連絡・移動 | |
| 9:30 ~ 10:20 | 数 学 | |
| 10:40 ~ 11:30 | 英 語 | |
| 11:30 ~ 12:30 | 昼 食 | |
| 12:30 ~ | 面 接 | 自己表現 |

8 携行品

| |
|---|
| <p>受検票、筆記用具（鉛筆類、定規、コンパス、消しゴム、鉛筆削り、筆入れ）、上履き、下足入れ袋、昼食。</p> <p>(注) 筆記用具は、公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものは使用できません。分度器〔分度器付き定規を含む〕、計算機、電訳機、計算機や電訳機の付いた時計及び携帯電話などの移動通信機器、下敷きは検査場に持ち込めません。</p> <p>(注) 出願要件イの自己表現に必要な携行品は、別紙「自己表現の具体的内容」を見てください。</p> |
|---|

自己表現の具体的内容

1 自己表現内容

志願者の体験，特技などに基づき，自己表現をし，その後個人面接（5分程度）を行います。

2 自己表現分野，分野別実施内容，携行品

| 分 野 | | 内 容 | 携 行 品 |
|----------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 体育・スポーツ | 相撲 | ①基礎的な体力テスト (審査項目は当日発表する) ②各分野別の実技テスト (審査項目は当日発表する) | 体育時の服装 運動靴 体育館シューズ 柔道着(柔道) |
| | 硬式野球 | | |
| | 柔道 | | |
| | バスケットボール | | |
| 芸術・文化 | 音楽 | 自分の得意な楽器演奏と声楽 (各3分程度) | 楽器及び楽譜と楽譜のコピー，必要ならチューナーや伴奏を録音したMD等 |
| | 美術 | 鉛筆デッサン(50分) (課題は当日発表する) | 2Bの鉛筆・消しゴム |
| | 書道 | 毛筆・硬筆による漢字とひらがな (40分) (課題は当日発表する) | 大筆・小筆 |
| ボランティア活動 | 学校内外での活動実績や内容についての 意見・体験発表(7分程度) | 発表に必要ななら事前に 作成した模造紙等 | |
| 人権活動 | | | |
| 生徒会活動 | | | |

3 本校において準備できるもの

- (1) 音 楽 : 譜面台，CD・MDプレーヤー
 (2) 美 術 : 画板，用紙
 (3) 書 道 : 半紙，下敷き，墨，硯，文鎮
 (4) ボランティア・人権・生徒会 : 黒板，チョーク，マグネット

4 注意事項

- (1) 自己表現に必要な道具類は，原則として受検者が用意してください。
用意できない場合には，在籍(出身)中学校を通じて，本校まで問い合わせてください。
- (2) 「自己表現調査票」の「自己表現内容」については，「体育・スポーツ」及び「芸術・文化」のうち，美術と書道分野の受検者は，記入の必要はありません。「芸術・文化」の音楽分野の受検者は，演奏曲目や歌唱曲目，楽器名などを記入してください。「ボランティア・人権・生徒会」分野の受検者は，発表内容や方法について詳細に記入してください。
- (3) 「本人が準備するもの」については，受検者が当日持参するものを記入してください。「芸術・文化」のうち美術と書道分野の受検者は，提出した作品についての説明を記入してください。

25 名西高等学校

1 学校の特色

- ・普通科では、2年次から「英数」「人文」の2コースを設け、各分野に重点を置いた密度の濃い教育を行い、進路希望の実現をめざします。
- ・また、国際理解教育を全校的に推進し、豊かな人間性と実践的な国際感覚を備えた国際人の育成をめざします。
- ・芸術科では、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、徐々に各自の専攻を深め、県下唯一の芸術科として、日本の伝統文化や芸術を外国に向かって発信できる人間の育成をめざします。
- ・また、2年次からは普通科・芸術科の垣根を越えた幅広い総合選択科目を用意しており、生徒の皆さんの「自分探し」を支援します。
- ・部活動の奨励、学校祭・球技大会・生徒総会など学校行事の充実、ボランティア活動の実施などを通して、誠実で心豊かな人間性を育てます。

2 志願してほしい生徒像

(1) 普通科

- ・本校の校訓「誠実」をよく理解し、他人の人格を尊重して友達とともに知性を高めあい、学習に粘り強く取り組む意欲のある生徒。
- ・国際理解教育への関心・意欲が高く、英語による実践的なコミュニケーション能力を身につけ、将来、国際社会に貢献しようとする生徒。
- ・中学時代に積極的に部活動、ボランティア活動、人権活動に取り組んだ経験を持ち、入学後も継続的に活動に取り組む意欲のある生徒。

(2) 芸術科

- ・本校の校訓「誠実」をよく理解し、他人の人格を尊重して友達とともに知性を高めあい、学習に粘り強く取り組む意欲のある生徒。
- ・現在まで芸術（音楽・美術・書道）に親しみ、興味や関心を持って活動している者で、将来にわたり芸術を積極的に学ぼうと努力する生徒。

3 出願要件

| 要件 | 学科 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|----|---|
| ア | 普通 | 将来の進路について日頃からしっかりとした考えを持っており、自分が興味・関心を持っている分野について自ら進んで探究するとともに、目標に向かって粘り強く学習に取り組むことのできる生徒。 |
| | 音楽 | 音楽に興味・関心を持って活動してきており、中学校での実績（合唱・吹奏楽・和楽器などの活動実績又は個人の賞歴）があるとともに、将来にわたって音楽の分野にかかわっていく意欲のある生徒。ただし、和楽器は箏・三味線（長唄三味線）とする。 |
| | 美術 | 美術に興味・関心を持って活動してきており、中学校の実績（内外）があるとともに、将来にわたって美術の分野にかかわっていく意欲のある生徒。 |
| | 書道 | 書道に興味・関心を持って活動してきており、中学校の実績（内外）があるとともに、将来にわたって書道の分野にかかわっていく意欲のある生徒。 |
| イ | | 普通科を希望する者で、芸術・文化、体育・スポーツ、ボランティア活動、人権活動のいずれかで積極的、継続的に活動し、高校生活でそれをさらに伸ばそうとする生徒。ただし体育・スポーツに関しては、これまで積極的、継続的に活動してきた経験や実績を基にして、高校生活で硬式野球、弓道、陸上競技、相撲のいずれかの競技に取り組む意志のある者とする。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|---------|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普 通 科 | 22%程度 | 8%程度 | 30%以内 |
| 芸術科(音楽) | 100%以内 | — | 100%以内 |
| 芸術科(美術) | 100%以内 | — | 100%以内 |
| 芸術科(書道) | 100%以内 | — | 100%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

- ① 体育・スポーツの分野で10人程度
硬式野球, 弓道, 陸上競技, 相撲の各種目ともに1~3人程度
- ② 芸術・文化, ボランティア活動, 人権活動の3つの分野で1人程度
- 注1) 実際の合格者の内訳は出願状況や選抜資料の結果により変動しますので, 分野・種目によっては, 結果的に合格者がいない場合もあり得ます。
- 注2) 募集定員・受検者数等により, 変更することがあります。

5 出願書類(各高校個別の書類, ☆印のついた書類は学校独自様式)

| | |
|-------|--|
| 出願要件ア | (芸術科) ①中学校時代の学校内外の活動の記録 ②☆実技検査調査票 [芸術科(音楽)を受検する者のみ提出] |
| 出願要件イ | (普通科) ①自己表現調査票, ②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

- (1) 出願要件ア
① 普通科

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科, 各学年の評定を同等にみる。 ※なお, 文部科学省認定実用英語技能検定3級以上を取得している者については, その取得している級に応じて10点を上限に加点するので, 取得者については, その旨と取得している級を調査書に必ず記載しておくこと。 |
| 教科の検査 | 数学…基本的内容, 計算力に重点を置き, 数学的思考力を見る問題を出題する。 英語…基礎・基本を重視し, 英文の内容を読み取ったり, 自分の考えなどを英語で表現したりする問題を出題する。 数学: 40分【配点: 100点】 英語: 40分【配点: 100点】 計200点 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて, 自分の考えをまとめる。 (30分400字)【配点: 50点】 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

②芸術科

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 国語…中学校の学習を踏まえ，基礎力を問う現代文を2題出題する。 英語…基礎・基本を重視し，英文の内容を読み取ったり，自分の考えなどを英語で表現したりする問題を出題する。 国語：40分【配点：100点】 英語：40分【配点：100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |
| 実 技 検 査 | 芸術科（音楽） 実技検査①…楽典 [40分] 実技検査②…専攻実技，視唱 芸術科（美術） 実技検査……着彩画 [180分] 芸術科（書道） 実技検査①…楷書（四字）[50分] 実技検査②…行書と平仮名（行書と平仮名合わせて五字）[50分] |
| 活動の記録 | 「本人が申告した活動（分野，種目）」における活動状況や実績・結果等を記入すること。また，活動の状況や実績等を示す書類（賞状，新聞記事，技能検定の証明書などのコピー）があればA4判サイズで添付すること。ただし，実績・結果として上位のもの3つまでとする。 |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 数学…基本的内容，計算力に重点を置き，数学的思考力を見る問題を出題する。 英語…基礎・基本を重視し，英文の内容を読み取ったり，自分の考えなどを英語で表現したりする問題を出題する。 数学：40分【配点：100点】 英語：40分【配点：100点】 計200点 |
| 自 己 表 現 | 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「本人が申告した活動（分野，種目）」における活動状況や実績・結果等を記入すること。ただし，体育・スポーツ分野の場合は，「本人が中学校在学中に継続的に活動してきたスポーツ種目」での競技実績や試合結果等であれば，本校指定種目以外のものを記入してもかまわない。 また，活動の状況や実績等を示す書類（賞状，新聞記事，技能検定の証明書などのコピー）があればA4判サイズで添付すること。ただし，実績・結果として上位のもの3つまでとする。 |

7 日程
[第1日]

| | 出願要件ア | | | | 出願要件イ (普通科のみ) | |
|--------------|----------------|-------------|-------------|-------------|-------------------------------|---|
| | 普通科 | 芸術科 (音楽) | 芸術科 (美術) | 芸術科 (書道) | 芸術・文化, ボランティア活動, 人権活動分野 | 体育・スポ ーツ分野 |
| 9:00 | 集 合 (本校体育館) | | | | | |
| 9:20～ 9:40 | 諸連絡 (本校体育館)・移動 | | | | | |
| 9:40～ 10:20 | 英 語 | 英 語 | 英 語 | 英 語 | 英 語 | 英 語 |
| 10:35～ 11:15 | 数 学 | 国 語 | 国 語 | 国 語 | 数 学 | 数 学 |
| 11:30～ 12:00 | 作 文 | 昼 食 | 昼 食 | 昼 食 | 発表準備 自己表現 | 昼食・移動 諸連絡 更衣 準備体操 (20分) 自己表現 |
| 12:00～ | | 面 接 | 面 接 | 面 接 | | |

[第2日]

| | 出願要件ア | | | |
|------------|-------------|----------------|----------------|----------------|
| | 普通科 | 芸術科 (音楽) | 芸術科 (美術) | 芸術科 (書道) |
| 9:00 | 集 合 (本校体育館) | | | |
| 9:20～ 9:30 | 移 動 諸連絡 | 移 動 諸連絡 | 移 動 諸連絡 | 移 動 諸連絡 |
| 9:30～ | 面 接 | 実技検査① (40分) | 実技検査 (180分) | 実技検査① (50分) |
| 10:10 | | 練 習 (20分) | | 休 憩 |
| 10:20 | | | | |
| 10:30 | | 実技検査② | | 実技検査② (50分) |
| 11:20 | | | | |
| 12:30 | | | | |

8 携行品

- (1) 普通科を受検する者
受検票, 筆記用具 (鉛筆類, 定規, コンパス, 消ゴム, 鉛筆削り, 筆入れ), 上履き, 下足入れ袋, 昼食 (出願要件アを受検する者は第2日目, 出願要件イの体育・スポーツ分野を受検する者は第1日目に用意すること)。
(注) 自己表現に必要な携行品は, 別紙「自己表現の具体的内容」を見てください。
- (2) 芸術科を受検する者
受検票, 筆記用具 (鉛筆類, 消ゴム, 鉛筆削り, 筆入れ), 上履き, 下足入れ袋, 昼食 (第1日目のみ)。
(注) 実技検査に必要な携行品は, 別紙「実技検査の具体的内容」を見てください。
- 〔※なお, いずれの場合も, 筆記用具は公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものであってはなりません。また, 分度器 [分度器付き定規を含む], 計算機, 電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は検査場に持ち込めません。〕

自己表現の具体的内容

(1) 自己表現内容

志願者の中学校時代の活動経験や実績などに基づき自己表現し、それを話題に面接を行う。

(2) 時間（第1日目に実施）

自己表現：5分以内

面接：3分程度

※体育・スポーツ分野以外については、個人毎に実施し面接を行う。

※体育・スポーツ分野については、分野別のグループに分かれて実技と面接を行う。

(3) 自己表現分野、実施場所、分野別実施内容

| 自己表現分野 | 実施場所 | 実施内容 |
|----------|--------------------------------|---|
| 芸術・文化 | 普通教室 ※演奏をする分野での受検者は、音楽教室で実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容についての意見発表をする。 ・ただし、作品を制作する分野での受検者は、自作の作品を当日持参し解説をすること。 ・また、演奏をする分野での受検者は、自分の得意な楽器を当日実際に演奏すること。 |
| 体育・スポーツ | 野球 | 体育館 |
| | 弓道 | 弓道場 |
| | 陸上競技 | 体育館 |
| | 相撲 | 相撲場 |
| ポランティア活動 | 普通教室 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容についての意見発表をする。 |
| 人権活動 | 普通教室 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容についての意見発表をする。 |

(4) 普通教室、音楽教室において準備できるもの

ア 普通教室…マグネット

（板書や、事前に模造紙に活動内容を示し、説明することも可能。）

イ 音楽教室…ピアノ・箏

（ピアノ・箏以外の楽器で演奏する人は、各自その楽器を持参すること。）

(5) 注意事項

ア 発表に必要な道具類は、原則として受検者が用意する。用意できない場合には、在籍（出身）中学校を通じて、本校まで問い合わせてください。

イ 体育・スポーツの分野を受検する場合は、体操服・体育館シューズを必ず持参すること。その他実技に必要な用具は、本校で用意します。

ウ 自己表現の内容は、出願時に「自己表現調査票」（統一様式）により申告すること。

エ 自己表現内容の種別を「自己表現調査票」（統一様式）の「自己表現内容」の欄に、A～Gの記号で記入すること。

A 意見発表

B 作品解説

C 楽器演奏

D 実技（野球）

E 実技（弓道）

F 実技（陸上競技）

G 実技（相撲）

実技検査の具体的内容

1 実技検査内容

中学校学習指導要領に示されている音楽、美術、国語（書写）の内容のうち、次の事項について検査を行う。

(1) 芸術科（音楽）を志願する者

実技検査①（40分）

- ・楽典〔共通課題〕…中学校教科書程度（実音テスト含む）。

実技検査②

- ・専攻実技〔選択課題〕…ア、イ、ウ、エのうちから一つを選択する。
 - ア 声楽（任意の独唱歌1曲を検査担当員の伴奏により歌う。）
 - イ ピアノ（任意の独奏曲1曲を演奏する。）
 - ウ 弦楽器・管楽器等〔電子楽器は除く〕（任意の独奏曲1曲を演奏する。）
 - エ 和楽器（任意の独奏曲1曲を演奏する。ただし、楽器は箏・三味線〔長唄三味線とする。〕
- ・視唱〔共通課題〕…コールユーブンゲン1巻 No. 31（a）を階名で歌う。

(2) 芸術科（美術）を志願する者

実技検査（180分）

- ・着彩画…水彩画を描く。

(3) 芸術科（書道）を志願する者

実技検査①（50分）

- ・楷書（四字）…漢字を楷書で書く。

実技検査②（50分）

- ・行書と平仮名（行書と平仮名合わせて五字）…漢字は行書で書く。

2 携行品

(1) 芸術科（音楽）を志願する者

- ア 受検票，筆記用具（鉛筆類，消ゴム，鉛筆削り，筆入れ），上履き，下足入れ袋。
- イ ピアノ・箏以外の楽器で演奏する人は，各自その楽器を持参すること。
- ウ 検査用「コールユーブンゲン」は，本校で用意します。

(2) 芸術科（美術）を志願する者

- ア 受検票，筆記用具（鉛筆類，消ゴム，鉛筆削り，筆入れ），上履き，下足入れ袋。
- イ 検査に必要な用具用材は本校で用意します。

(3) 芸術科（書道）を志願する者

- ア 受検票，筆記用具（鉛筆類，消ゴム，鉛筆削り，筆入れ），上履き，下足入れ袋。
- イ 各自で使い慣れた毛筆書写の用具用材（大筆，小筆，墨汁，文鎮，硯）を持参すること。
- ウ 下敷き，半紙は本校で用意します。

26 鴨島商業高等学校

1 学校の特色

- 商業科は1年生で基礎的な商業科目を全員が学習します。2年生からは生徒一人ひとりが興味・関心、能力・適性および進路希望に合わせて学習する科目を選択します。ビジネス教育の専門性を深めるなかで生徒の進路実現をめざします。
- 経営情報科は1年生から専門性の高い学習を始め、情報処理や簿記会計分野での高度な資格取得に挑戦している学科です。高度な資格を活かし、大学進学や企業への就職をめざします。
- 模擬株式会社の経営をとおして仕入、販売、会計の業務を体験して、ビジネス活動に必要な職業観・勤労観の育成をめざします。

2 志願してほしい生徒像

- 本校で学ぶ目的が明確で、真剣に学習に励み、高度な資格取得にチャレンジする意欲のある生徒。
- あいさつ、言葉づかい、身だしなみ等のビジネスマナーを身につける意欲のある生徒。
- 起業やICT、国際ビジネス等に興味や関心のある生徒。
- 中学時代に部活動、生徒会活動、ボランティア活動、人権活動等に積極的に取り組み、入学後も活動を続ける意欲のある生徒。

3 出願要件

| 要件 | 学科 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|------|---|
| ア | 商業 | 起業や国際ビジネスに強い関心があり、ビジネスに関する知識や技術を積極的に学習し、ビジネスマナーを身につけ、企業への就職や大学等への進学の進路実現に向けて前向きに努力できる者。 |
| | 経営情報 | ICTを活用したビジネスに興味・関心があり、情報処理、簿記会計についての専門性を深める学習に積極的に取り組み、高度な資格を就職、進学に活かし、将来のビジネススペシャリストをめざして前向きに努力できる者。 |
| イ | | <ul style="list-style-type: none"> ○書道 …… 個人又は団体の一員として積極的、継続的に活動し、コンクール等での入賞等の実績を有し、入学後も積極的、継続的に本校の書道部で活動する者。 ○珠算 …… 個人又は団体の一員として積極的、継続的に活動し、大会等での入賞実績又は2級程度の資格を有し、入学後は本校の商業関連の部活動で積極的、継続的に活動する者。 ○野球、男子サッカー、女子バレーボール、男女バスケットボール …… 中学在学中に志願する部活動に関する活動実績が2年以上あり、入学後も積極的、継続的に本校の志願した部活動で活動する者。 ○ボクシング …… 中学在学中に運動部で、活動実績が2年以上あり、ボクシング競技に関心を持ち、入学後は3年間積極的、継続的に本校のボクシング部で活動する者。 ○生徒会活動 …… 中学在学中に生徒会に関する活動実績が継続して1年以上あり、入学後も積極的、継続的に活動する者。 ○ボランティア活動、人権活動 …… 中学在学中にボランティアまたは人権に関する活動実績が継続して2年以上あり、入学後も積極的、継続的に活動する者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | |
|-------|---------------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 商 業 科 | 25%程度 | 25%程度 | 50%以内 |
| 経営情報科 | 30%程度 | 20%程度 | 50%以内 |

注) 出願要件イの各分野・種目別の募集目標人数については、10月末に徳島県教育委員会
が本校の入学定員を発表した後、本校ホームページで追加情報として発表する。
ただし、実際の合格者数については、出願状況や選抜資料の結果に応じて変化するので
必ずしも募集目標人数と一致するものではない。

5 出願書類 (各高校個別の書類)

| | |
|-------|--|
| 出願要件ア | ①志望理由書 (3～5行の簡条書きで記入すること) |
| 出願要件イ | ①志望理由書 (3～5行の簡条書きで記入すること) ②中学校時代の学校内外の活動の記録 (添付書類は必要としない) |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

①商業科 (商業科, 経営情報科)

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の基礎的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。 国語：45分【配点：100点】 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて、自分の考えをまとめる。 (45分600字程度)【配点：50点】 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

(2) 出願要件イ

①商業科 (商業科, 経営情報科)

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて、自分の考えをまとめる。 (45分600字程度)【配点：50点】 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」、「活動状況」、「実績」等を記入する。なお、添付書類は必要としない。 |

7 日程 [第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ |
|-------------|------------|-------|
| 8:30 | 集 合(本校会議室) | |
| 8:40～9:00 | 諸 連 絡 | |
| 9:20～10:05 | 作 文 | 作 文 |
| 10:20～11:05 | 国 語 | 面 接 |
| 11:20～ | 面 接 | |

8 携行品

受検票, 鉛筆類, 消ゴム, 鉛筆削り, 筆入れ, 上履き, 下足入れ袋, 腕時計

(注) 携帯電話などの移動通信機器や辞書機能付き時計・電子機器は検査場に持ち込めません。

27 川島高等学校

1 学校の特色

- 高き理想に生き、未来を創造する人間の育成を教育目標に掲げ、学力と個性を伸ばし、豊かな心と国際性を育てる中高一貫教育をめざします。
- 単位制高校の特徴を活かして、個々の生徒の多様な個性に応じたきめ細かな学習指導を行い、一人ひとりの生徒の学力の向上と将来の進路の実現を図ります。
- 生徒の基本的な生活習慣の確立を図るとともに、文化的・体育的活動をはじめ、あらゆる学習活動を通じて、生きる力を育み、可能性に挑戦する意欲的な生徒の育成を図ります。

2 志願してほしい生徒像

- 自然、科学技術や社会、文化、言語に強い興味や関心があり、本校における学習活動によって豊かな知識と人間性を培い、自己実現を図ろうとする生徒。
- 本校における学習活動を通じて研究心や探究心を深め、有為な人材として国際化・情報化社会に積極的に貢献する意欲を持っている生徒。
- 本校において体育・スポーツ、芸術・文化等の活動に誠実に取り組み、豊かな感性と個性を育もうとする生徒。
- 本校において部活動と学業の両立のための努力を継続し、有意義な高校生活を過ごす意志と向上心を有する生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|
| ア | 確かな基礎学力があり、論理的思考力を備え、国際理解に対する強い関心を持ち、特に数学や英語を得意とし、目標に向かって継続して粘り強く学習に取り組むことができる者。 |
| イ | 確かな基礎学力があり、芸術・文化（吹奏楽）、体育・スポーツ（野球、サッカー、剣道）、ボランティア活動、人権活動のいずれかで優れた成果を残し、高校においても部活動と学業の両立を図りながら、継続して活動するとともに、本校のリーダーとなる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | |
|-----|---------------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 19%程度 | 11%程度 | 30%以内 |

出願要件イについては、次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

吹奏楽・人権・ボランティア：2人程度

野球：2人程度、サッカー：3人程度、剣道：3人程度

注) 募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|----------------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①自己表現調査票、②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ，基礎的・基本的な事項の定着とそれを応用する力を問う問題を出題する。 数学：50分【配点：150点】 英語：50分【配点：150点】 計300点 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ，基礎的・基本的な事項の定着度をみる問題を出題する。 国語：50分【配点：150点】 |
| 自 己 表 現 | あらかじめ提出した自己表現調査票に基づき，特技などについて意見発表をした後，面接を行う（具体的な内容については，別紙参照のこと）。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」，「活動状況」，「実績」などを記入する。なお，「活動状況」，「実績」などを示す書類（賞状，新聞記事，技能検定の証明書等のコピー）があれば添付すること。 「添付書類」は「主な実績・結果」に記載した場合，必ず提出すること。ただし，6枚以内とする。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ |
|-------------|------------|---------|
| 8:40 | 集 合（本校体育館） | |
| 8:45～ 8:55 | 諸 連 絡 | |
| 9:15～10:05 | 数 学 | 国 語 |
| 10:20～11:10 | 英 語 | 自 己 表 現 |
| 11:10～12:00 | 昼 食 | |
| 12:05～15:00 | 面 接 | |

8 携行品

受検票，筆記用具（鉛筆類，定規，コンパス，消しゴム，鉛筆削り），上履き，昼食を携行すること。但し，筆記用具類は，公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものであってはならない。また，分度器，計算機，電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は検査場へ持ち込めない。

（注）出願要件イの自己表現に必要な携行品は，別紙「自己表現の具体的内容」を見てください。

自己表現の具体的内容

1 自己表現内容

志願者の体験、特技などにに基づき、意見発表し、それを話題に面接を行う。

2 時間

意見発表：3分以内

面接：5分程度

3 自己表現分野、実施場所、分野別実施内容および携行品

| 分野 | | 実施場所 | 内容 | 携行品 |
|-----------------|------------------|------|------------------------------|------------------|
| 芸術 ・ 文化 | 吹奏楽 | 音楽教室 | 自分の得意な楽器の演奏を意見発表（3分以内）の中で行う。 | 演奏に必要な楽器及び楽譜（2部） |
| 体育 ・ スポーツ | 野球 サッカー 剣道 | 普通教室 | 活動内容についての意見発表（実技は行わない） | 特になし※ |
| ボランティア活動 | | 普通教室 | 活動内容についての意見発表 | 必要な資料・用具等 |
| 人権活動 | | 普通教室 | | |

※体育・スポーツ分野の意見発表では、事前に用意した資料・原稿などは持ち込めない。

4 普通教室、音楽教室において準備できるもの

(1) 普通教室（ボランティア活動、人権活動のみ）

・チョーク ・マグネット

なお、板書や事前に模造紙に活動内容を示し、説明することも可能。

(2) 音楽教室

・ピアノ ・譜面台 ・大型楽器（コントラバス、チューバ等）

なお、大型楽器については、事前にご連絡ください。

5 注意事項

(1) 発表に必要な道具類は、原則として受検者が用意する。用意できない場合には在籍（出身）中学校を通じて、本校まで問い合わせてください。

(2) 自己表現の内容は、出願時に「自己表現調査票」（様式11号）により申告してください。

(ア) 「自己表現内容」欄には、当日発表する自己表現の分野についての内容を簡潔に記入すること。志望理由と受検者の特技、体験・活動内容、興味・関心、将来の抱負などを簡条書きなどで分かりやすく記載すること。

(イ) 「本人が準備するもの」欄に、芸術・文化（吹奏楽）分野の受検者は、持参する楽器名および演奏曲名を記載すること。ボランティア活動・人権活動分野の受検者は、必要であれば模造紙等の資料とその数を記載すること。

(ウ) 自己表現は受検者1人で行うものとし、面接官や他者に補助を求めることはできない。

(エ) 自己表現の準備や後始末は受検者が行い、原則として時間の延長は認めない。

28 阿波高等学校

1 学校の特色

- ・すべての教育活動をとおして「生きる力」を育み、生涯にわたり自主的・創造的に学び続ける意志を持った逞しい人間を育成します。
- ・部活動や生徒会活動、学校行事を活性化し、文武両道のバランスのとれた人間を育成します。
- ・1学年では職業研究、2学年では学部・学科研究を行うことで、自らの将来を見すえた目標を設定し、自己の将来像を実現できるよう支援します。
- ・生徒の興味や関心に応じた選択制を開講し、きめの細かい教育課程の編成を図ります。

2 志願してほしい生徒像

- ・「自主創造」の校訓と校門の黒松に象徴される本校の歴史と伝統に支えられた校風を理解し、何事にも探求心旺盛に取り組み、あらゆる分野での「学び」が創造できる生徒。
- ・教育活動のあらゆる場面において自己実現に向けて持続的に努力し、将来、社会において活躍が期待できる生徒。
- ・中学校時代に部活動、人権活動、ボランティア活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も意欲的に取り組むことのできる生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---|
| ア | 中学校時代に全ての学習活動において卓越した「学力」を身につけ、特に数学と英語に優れ、入学後も自己の目標実現に向けて主体的・自主的に探求できる者。 |
| イ | 基礎学力があり、中学校時代に、体育・スポーツ（野球、サッカー、女子ソフトテニス、ラグビー）、芸術・文化（音楽、美術、書道）、人権活動、ボランティア活動のいずれかに積極的・継続的に取り組んだ経験があり、入学後も活動を続ける意欲のある者。 |
| ウ | 基礎学力があり、中学校時代に柔道の優れた実績と経験があり、入学後も活動を続け、活躍が期待できる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|----------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 21%程度 | 6%程度 | 男子柔道6人程度 | 30%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

体育・スポーツ：各1～3人程度 計10人程度

芸術・文化、人権活動、ボランティア活動：各1人程度 計3人程度

注) 募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類(各高校個別の書類)

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①志望理由書、②自己表現調査票、③中学校時代の学校内外の活動の記録 |
| 出願要件ウ | ①志望理由書、②自己表現調査票、③中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。第3学年の評定を重視する。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容をふまえ、総合的・応用的に活用する力を問う問題を出題する。 数学：50分【配点：100点】 英語：50分【配点：100点】 計200点 |
| 作 文 | 与えられたテーマについて、自分の考えをまとめる。 (50分 500字～600字)【配点：25点】 |
| 面 接 | 集団面接（1グループ5人程度：10分程度） |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。第3学年の評定を重視する。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容をふまえ、基礎的な学力を問う問題を中心に出题する。 数学：50分【配点：50点】 英語：50分【配点：50点】 計100点 |
| 自己表現 | 具体的内容については、別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」、「活動状況」、「実績」等を記入する。 |

(3) 出願要件ウ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。第3学年の評定を重視する。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容をふまえ、基礎的な学力を問う問題を中心に出题する。 数学：50分【配点：25点】 英語：50分【配点：25点】 計50点 |
| 自己表現 | 実技を重視する。 具体的内容については、別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」、「活動状況」、「実績」等を記入する。 |

7 日程
[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ・ウ | |
|---------------|-----------|---------------|------------------|
| 8:30 | 集合(本校体育館) | 集合(本校体育館) | |
| 8:40 ~ 9:00 | 諸 連 絡 | 諸 連 絡 | |
| 9:10 ~ 10:00 | 数 学 | 数 学 | |
| 10:20 ~ 11:10 | 英 語 | 英 語 | |
| 11:30 ~ 12:20 | 作 文 | 11:30 ~ 12:20 | 昼食・更衣(準備)・移動 |
| 12:20 ~ 13:10 | 昼 食・休 憩 | 12:20 ~ | 自己表現 ◎詳細は別紙参照 |
| 13:10 ~ | 面 接 | | |

8 携行品

| |
|--|
| <p>受検票, 鉛筆類, 消ゴム, 鉛筆削り, コンパス, 定規, 筆入れ, 上履き, 昼食 当日検査場に持ち込めないもの 〔公式や法則等を記載した筆記用具, 計算機付き筆記用具, 分度器(分度器付き定規を含む), 計算機, 電訳機・計算機付き時計, 携帯電話 等〕</p> <p>(注) 出願要件イ・ウの自己表現に必要な携行品は, 別紙「自己表現の具体的内容」を見てく ださい。</p> |
|--|

自己表現の具体的内容

(1) 自己表現内容

志願者が、それぞれの体験や特技等に基づき自己アピールをし、それを話題とした面接を行う。

(2) 時間

自己アピール：5分程度（体育・スポーツの実技を含む場合は10分程度）

面接：3分程度

(3) 自己表現分野、実施場所、分野別実施内容、携行品

| 分 野 | | 実施場所 | 内 容 | 携 行 品 |
|---------------------------------|------------------------------|--------------------|--|--|
| 体 育 ・ ス ポ ー ツ | 出願要件 イ・ウに示 されている 種目 | 体育館 柔道場 (柔道) | 基本的運動能力をみる実技(新体力テスト)と、各種目の基本的技能についての実技(種目別)を通して自己アピールを行う。(実技の内容については、検査当日に指示する。) | 運動衣 体育館シューズ 柔道衣(柔道) |
| 芸 術 ・ 文 化 | 音 楽 | 音楽教室 | 声楽・器楽による演奏(3分程度)を行った後、学校内外の活動についての自己アピールを行う。 | 演奏に必要な楽器及び楽譜(2部) |
| | 美 術 | 美術教室 | 静物デッサン(30分程度)を行った後、その作品及び持参した作品についての自己アピールを行う。 | デッサン用具(鉛筆、消しゴム)、持参作品(中学時代に制作した物に限る。持参できない場合、写真等でも可。) |
| | 書 道 | 書道教室 | 当日に指示する漢字四字を半紙に書き(30分程度)、その作品及び持参した作品をもとに学校内外の活動に関する自己アピールを行う。 | 半紙(練習用)、筆(大・小)、作品(中学時代に制作した物に限る。) |
| 人権・ボランティア活動 | | 普通教室 | 学校内外での活動実績及び高校入学後の抱負について、口頭による自己アピールを行う。(その際、板書や模造紙等を利用することも可能。) | 発表に必要であれば模造紙等 |

(4) 本校が準備できるもの

- ア 音楽教室：ピアノ、譜面台
- イ 美術教室：イーゼル、画板、画用紙
- ウ 書道教室：下敷き、文鎮、硯、墨、半紙(清書用)
- エ 普通教室：マグネット、チョーク
- オ 体育館：実技に必要な用具

(5) 注意事項

- ア 発表に必要な道具類は、原則として受検者が用意する。用意できない場合には在籍(出身)中学校を通じて、本校まで問い合わせてください。
- イ 自己表現の内容は、出願時に別紙自己表現調査票で申告してください。その際、簡潔に記入してください。
 - i 体育・スポーツ分野及び、芸術・文化分野(美術、書道)の受検者については記入する必要はありません。
 - ii 芸術・文化分野の受検者で音楽で受検する者のみ、声楽と器楽の別、演奏曲目、作曲者名、楽器名を記入してください。美術・書道の受検者は記入の必要はありません。
 - iii 人権・ボランティア分野の受検者は、発表内容と方法について記入してください。
- ウ 芸術・文化及び人権・ボランティア分野の自己表現は、各中学校の制服でお願いします。

29 阿波農業高等学校

1 学校の特色

- 県内唯一の農業科単独校として、以下のような活力と魅力ある農業教育を展開しています。
 - ①食の安全，安心に配慮した農と食を結ぶ教育。
 - ②生産から加工，販売に至る一貫した教育。
 - ③ビオトープの活用・希少植物の保護増殖活動などの環境教育。
 - ④減農薬・減化学肥料による環境に優しい農業技術の研究と実践。
- 農業教育の新しい分野を追求し，フラワーアレンジメント，押し花，藍染めなど伝統文化の継承と新しい文化の創造に努めています。
- 学校内外における体験的な学習を充実させ，身につけた知識・技術を活かし，農業及び関連産業で活躍できる実践的な技術者や起業家の育成をめざしています。

2 志願してほしい生徒像

- 農業のスペシャリストとしての基礎的・基本的な知識や技術の習得に意欲的に取り組める生徒。
- 農業や自然環境に興味・関心があり，植物の栽培や利用，動物の飼育や触れ合いが好きで，動植物を大切にする生徒。
- しっかりとした目的意識を持ち，卒業後は本校で学んだ農業に関する知識や技術を活かした進路を希望する生徒。
- 学校や地域でのスポーツ活動，社会活動に参加し，入学後も継続的に活動しようとする強い意志を持った生徒。

3 出願要件

| 要件 | 学科 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|--|
| ア | 農業科学 | ○自然を愛し，動物の飼育や作物の栽培に興味・関心を持っている者。 ○農業のスペシャリストをめざす者。 ○将来，農業に関する知識や技術を活かした進路を希望する者。 |
| | 園芸科学 | ○自然を愛し，園芸植物の栽培に興味・関心を持っている者。 ○園芸のスペシャリストをめざす者。 ○将来，園芸に関する知識や技術を活かした進路を希望する者。 |
| イ | 中学校在学中に芸術・文化，体育・スポーツ，ボランティア，人権のいずれかで活動実績が2年以上あり，入学後も積極的・継続的に活動できる者。ただし，体育・スポーツの募集種目は，ラグビーまたはバドミントンとする。 | |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|-------|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 農業科学科 | 40%程度 | 10%程度 | 50%以内 |
| 園芸科学科 | 40%程度 | 10%程度 | 50%以内 |

出願要件イについては，次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。
 ラグビー：3人程度，バドミントン：3人程度，
 芸術・文化，ボランティア，人権：3つの分野で1人程度
 (注) 募集定員・受検者数等により，変更することがあります。

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|-------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

①農業科（農業科学科，園芸科学科）

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 （50分600字程度）【配点：100点】 |
| 面 接 | 中学校生活，志望の動機，農業への興味・関心，高校生活，将来の希望などに関する個人面接（1人5分程度） |

(2) 出願要件イ

①農業科（農業科学科，園芸科学科）

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 （50分600字程度）【配点：100点】 |
| 面 接 | 中学校生活，志望の動機，農業への興味・関心，高校生活，将来の希望などに関する個人面接（1人5分程度）。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」，「活動状況」，「実績・結果」，「役員歴」，「優秀選手」などを記入する。なお，「活動状況」，「実績・結果」を示す書類（賞状，新聞記事などのコピー）があれば添付すること。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | | 出願要件イ |
|-----------|------------|-------|-------|
| | 農業科学科 | 園芸科学科 | |
| 8:30 | 集 合（本校体育館） | | |
| 8:30～8:45 | 諸 連 絡 | | |
| 9:00～9:50 | 作 文 | 作 文 | 作 文 |
| 10:05～ | 面 接 | 面 接 | 面 接 |

8 携行品

受検票，鉛筆類，消ゴム，鉛筆削り，上履き，下足入れ袋

（注）携帯電話などの移動通信機器は，検査場に持ち込めません。

30 阿波西高等学校

1 学校の特色

- 連携型中高一貫教育校
中高間の教職員や生徒の幅広い交流を通して、6年間の豊かで充実した学校生活を推進します。
- コース制
4つのコース（アカデミックA、アカデミックB、情報ビジネス、福祉）、多様な選択科目、総合的な学習の時間、個別指導等により、あなたの夢の実現を全力で支援します。
- 授業の特色
少人数指導、チームティーチング、コンピュータを使った授業等で、「わかる」「できる」「楽しい」をキーワードに、学力向上を目指します。
- やる気・根気・元気と豊かな心の育成
朝の読書、ボランティア活動、ワークショップ（体験的参加型授業）、人権教育、部活動等を通して、「やる気」「根気」「元気」と豊かな心を育てます。

2 志願してほしい生徒像

- いずれかのコースに興味・関心があり、意欲的に学習に取り組む生徒。
- 中学校時代に部活動や特別活動等に積極的に取り組み、入学後も意欲的に活動する生徒。
- 中高一貫教育のゆとりの中で、幅広い豊かな活動を通して、それぞれの夢を育み、その実現に向けて粘り強く努力する生徒。
- 本校の目指す学校像に共感し、信頼に基づく人間関係のなかで自分や仲間を大切に、個性や創造性を伸ばす生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|
| ア | 学習活動に意欲的に取り組み、十分な基礎学力を有する者。 |
| イ | 芸術・文化（プラスバンド）、体育・スポーツ（硬式野球、女子ホッケー、卓球、ソフトテニス、剣道、女子柔道）、ボランティア活動、人権活動のいずれかで積極的、継続的に活動し、入学後も上記の部または分野で活躍が期待できる者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|-----|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 10%程度 | 10%程度 | 20%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

（芸術・文化：1人程度、体育・スポーツ：7人程度、ボランティア・人権活動：1人程度
注）募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|--------------------------|
| 出願要件ア | ①志望理由書 |
| 出願要件イ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容に基づき，基礎的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。 数学：45分【配点：100点】 英語：45分【配点：100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容に基づき，基礎的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。 数学：45分【配点：100点】 英語：45分【配点：100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |
| 活動の記録 | 「活動名（種目，分野）」，「活動状況」，「主な実績・結果」などを記入する。 なお，「活動状況」，「主な実績・結果」を示す書類（賞状，新聞記事，技能検定の証明などのコピー）があれば添付すること。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ |
|-------------|-------|-------|
| 8:30 | 集 | 合 |
| 8:35～8:45 | 諸 | 連 絡 |
| 9:00～9:45 | 数 | 学 |
| 10:00～10:45 | 英 | 語 |
| 11:00～ | 面 | 接 |

8 携行品

受検票，鉛筆類，消しゴム，鉛筆削り，コンパス，定規，筆入れ，上履き，下足入れ袋等

（注）筆記用具は，公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものであってはいけません。分度器〔分度器付き定規を含む〕，計算機，電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は検査場に持ち込んではいけません。

※前期選抜と同時期に「連携型中高一貫教育に係る入学者選抜」も実施します。

3 1 穴吹高等学校

1 学校の特徴

徳島県西部の吉野川を見下ろす高台にあり、通称「^{はな}華の丘^{おか}」と呼ばれている。学習面では、基礎的・基本的な内容の充実と応用への発展を、生活面では、基本的な生活習慣の確立を、それぞれ最も大きな目標としている。また、個別指導を中心に朝早くから、放課後遅くまで、指導を行っており、その成果は、学習意欲の増大と進歩、特別活動の活性化など多岐にわたる。

また、平成12年度入学生より徳島県初の全日制普通科単位制高校として発展を続けている。単位制高校としての特色は以下の通り。

- ①生徒一人ひとりが自分の能力・適性・興味・関心・進路にあった時間割を作成できる。
- ②多彩な普通科目。進路に必要な科目は少人数でも開講。
- ③学習進度に応じた習熟度別授業。国語・地歴・公民・数学・理科・外国語における基礎的科目は、生徒の希望と進捗状況を勘案して、可能な限り習熟度別に授業を実施する。
- ④特色ある科目。徳島県の文化史、すぐ使える法律学、基礎教養数学、楽しい実験等
- ⑤徹底した科目選択のためのガイダンス。
- ⑥2学期制（前・後期）。

2 志願してほしい生徒像

- 高校卒業後の進路志望が明確であり、その達成のために最大限の努力をしようという意欲のある生徒。
- 中学時代に学習活動の基礎・基本を修めた上で、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、人権活動などに積極的に取り組んだ経験があり、入学後も取り組む意欲のある生徒。
- 高校でのすべての活動において、他者を思いやり、互いの長所を認めあつて、前向き・誠実に精励する生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---|
| ア | ○全ての分野において、基礎・基本の学力を有すると共に、自ら進んでその分野を探究しようとする姿勢を持ち、テーマに沿って、自分の考えを的確に表現できる者。 ○入学後、すべての学習活動に頑張り、英数クラスに所属し長所・適性を前向きに伸ばすことができる者。 |
| イ | 中学時代に学習活動の基礎・基本を修めた上で、芸術・文化、体育・スポーツ、生徒会、ボランティア活動、人権活動のいずれかで積極的、継続的に活動し、高校入学後も意欲的に取り組むことができる者。ただし、体育・スポーツに関しては、高校入学後硬式野球部又はサッカー部に所属し、意欲的に取り組むことを強く希望する者。 |
| ウ | 中学時代に学習活動の基礎・基本を修め、体育・スポーツで積極的、継続的に活動し、高校入学後はレスリング部に所属し、意欲的に取り組むことを強く希望する者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|-----------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 15%程度 | 9%程度 | レスリング7人程度 | 30%以内 |

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|--------------------------|
| 出願要件ア | ①志望理由書 |
| 出願要件イ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |
| 出願要件ウ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 国語，社会，数学，理科，英語の5教科の評定を重視する。第3学年の評定を重視する。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ，それを基本的に活用する力を問う問題を出題する。国語，数学，英語のうち当日2教科を選択するが，どの教科でも選択できるよう3教科全般を学習しておくこと。 (2教科 60分(教科選択の時間を含む))【配点：各50点】 計100点 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。第3学年の評定を重視する。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ，それを基本的に活用する力を問う問題を出題する。国語，数学，英語のうち当日1教科を選択する。 (40分(教科選択の時間を含む))【配点：50点】 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |
| 活動の記録 | 出願要件イの内容に合致する活動記録を重視する。なお，実績・結果について，別に賞状，新聞記事，技能検定の証明などの写しがあれば上位の3つまでをA4判サイズにて添付すること。 |

(3) 出願要件ウ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科の評定を同等にみる。第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | 主題に応じた確かつ論理的に自分の考えをまとめる。 (40分 400字～500字)【配点：50点】 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |
| 活動の記録 | 出願要件ウの内容に合致する活動記録を重視する。なお，実績・結果について，別に賞状，新聞記事，技能検定の証明などの写しがあれば上位の3つまでをA4判サイズにて添付すること。 |

7 日程
[第1日]

| 出願要件ア | | 出願要件イ | | 出願要件ウ | |
|-------------|------------------|-------------|------------------|-------------|-------|
| 9:40 | 集 合 | 9:40 | 集 合 | 9:40 | 集 合 |
| 9:40~10:00 | 諸 連 絡 | 9:40~10:00 | 諸 連 絡 | 9:40~10:00 | 諸 連 絡 |
| 10:30~11:30 | 教科の検査 (2教科選択) | 10:30~11:10 | 教科の検査 (1教科選択) | 10:30~11:10 | 作 文 |
| | | 11:10~11:30 | 諸 連 絡 | 11:10~11:30 | 諸 連 絡 |
| 11:30~11:40 | 諸 連 絡 | 11:30~12:40 | 昼 食 | 11:30~ | 面 接 |
| 11:40~12:40 | 昼 食 | | | | |
| 12:40~ | 面 接 | 12:40~ | 面 接 | | |

8 携行品

受検票, 筆記用具 (鉛筆, ※定規, ※コンパス, 消しゴム, 鉛筆削り, 筆入れ), 上履き, 下足入れ袋, ※昼食, 時計 (※印は出願要件ア, イの出願者が対象)

(注) 携行品は, 公式, 法則又は英単語などを記載したもの及び計算機付きのものであってはならない。なお, 分度器 [分度器付き定規を含む], 計算機, 電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は認めない。

3 2 脇町高等学校

1 学校の特色

- 校訓「質実剛健」のもと、文武両道の実現をめざし、各教科の学習はもちろん、部活動や生徒会活動などの自主活動を奨励し、豊かな人間性の育成に努めています。
- 徹底した学習指導と、W-ingプランでの課題研究など、総合的な教育活動をとおして、確かな学力と、幅広い視野、豊かな表現力や行動力の育成に努めています。
- 豊富なデータと実績、経験を活かした進路指導により、生徒個々の自己実現を高いレベルでサポートしています。

2 志願してほしい生徒像

- 本校の教育方針のもと、自己実現に向けて真剣かつ積極的に取り組もうとする意欲のある生徒。
- 鋭い人権感覚と優れた論理的思考力を備え、国際理解に強い関心を持ち、将来、国際社会の平和と発展に貢献しようとする意欲のある生徒。
- 中学時代に部活動を含む教科外活動に積極的に取り組み、本校においてもそれぞれの活動をさらに充実させ、一層自己の可能性を追求しようとする生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|
| ア | 調和のとれた資質・能力及びすべての教科にわたる高い学力と論理的思考力を備え、国際理解に対する強い関心を持ち、自己実現に向けて意欲的に取り組もうとする者。 |
| イ | 調和のとれた資質・能力を備え、特に芸術・文化、体育・スポーツ、ボランティア、人権のいずれかの分野で優れた実績を持ち、本校入学後も継続して意欲的に活動し、自己をさらに高めようとする者。募集する体育・スポーツは、硬式野球・男子バレーボール・男子ソフトテニス・ラグビー・女子バスケットボールとする。 |
| ウ | 調和のとれた資質・能力を備え、本校入学後も意欲的に活動し、自己をさらに高めようとする者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|--------------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 22%程度 | 4%程度 | 女子ソフトテニス8人程度 | 30%以内 |

出願要件イの募集定員は各分野・各種目別に3人を上限とするが、受検者数や検査の結果により、合格者のいない分野・種目もあり得る。選考は学力も重視し、体育・スポーツ分野については種目間の人数バランスも考慮する。芸術・文化、ボランティア、人権の3分野の合計定員は要件イの募集割合の20%以内とする。
 注) 募集定員・受検者数等により、各要件の合格者数を変更することがある。

5 出願書類(各高校個別の書類, ☆印のついた書類は学校独自様式)

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 出願要件ア | ①志望理由書(簡条書きでもよい) |
| 出願要件イ | ①志望理由書(簡条書きでもよい), ②☆中学校時代の学校内外の活動の記録 |
| 出願要件ウ | ①志望理由書(簡条書きでもよい), ②☆中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | <p>中学校の学習指導要領を踏まえ，中学校での学習内容の基礎・基本の定着度をみる問題に加え，応用力を問う問題も出題する。</p> <p>総合問題Ⅰ（英[リスニング含む]・国・社中心に）：60分【配点：100点】 総合問題Ⅱ（英・数・理中心に）：60分【配点：100点】</p> <p style="text-align: right;">計200点</p> |
| 面 接 | <p>グループディスカッション（1グループ6～9名程度，10分程度，テーマは各グループごとにディスカッション開始15分前に知らせる）を通して，特定の教科に偏らない視点から，問題を発見し，解決する能力および表現力等をみる。</p> |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | <p>中学校の学習指導要領を踏まえ，中学校での学習内容の基礎・基本の定着度をみる問題に加え，応用力を問う問題も出題する。</p> <p>総合問題Ⅰ（英[リスニング含む]・国・社中心に）：60分【配点：100点】 総合問題Ⅱ（英・数・理中心に）：60分【配点：100点】</p> <p style="text-align: right;">計200点</p> |
| 自己表現 | <p>中学校において積極的に取り組んだ活動についての自己アピールを通して，学校生活に対する意欲，創造性および表現力（自己アピール力を含む）等をみる。</p> <p>(1) 場所…普通教室（本校準備物：黒板，マグネット，チョーク，指示棒） (2) 時間…①中学校時代における学校内外の活動等に関する自己アピール（口頭による発表）：3分程度 ②自己アピールをもとにした面接：3分程度 板書や活動内容を記載したもの（模造紙等）を示しての自己アピールも，その準備を含めて時間内であれば可能。 (3) 服装…各中学校の制服とする。</p> |
| 活動の記録 | <p>「活動状況」，「実績」などを審査する。3出願要件文中の「優れた実績」の基準は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「芸術・文化」…中学校時代に2年以上，個人又は団体の一員として継続して積極的に活動し，県・全国での各種大会，コンクール等での入賞実績を有すること。 ○「硬式野球」…県大会で8位以上の部の中心選手，又は野球の能力が特に優れている者。 ○「男子バレーボール」…県大会で4位以上の部の中心選手，又は県中学校優秀選手など。 ○「男子ソフトテニス」…団体の場合は県大会で4位以上の部の中心選手。個人の場合は県大会8位以上の入賞実績を有する者。又は県中学校優秀選手など。 ○「ラグビー」…団体種目の場合は県大会で4位以上の部の中心選手。個人種目の場合は県中学校優秀選手，又は県大会8位以上の入賞実績を有する者，又は運動能力が極めて高く，ラグビー競技に対する適性がある者など。 ○「女子バスケットボール」…県大会で8位以上の部の中心選手。又は県中学校優秀選手，オールスター等の表彰を受けた者など。 ○「ボランティア」「人権」…中学校時代に2年以上，個人又は団体の一員として継続して積極的に活動し，中心的・指導的役割を果たした者。 |

(3) 出願要件ウ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習指導要領を踏まえ，中学校での学習内容の基礎・基本の定着度をみる問題に加え，応用力を問う問題も出題する。 総合問題Ⅰ（英[リスニング含む]・国・社中心に）：60分【配点：50点】 総合問題Ⅱ（英・数・理中心に）：60分【配点：50点】 計100点 |
| 面 接 | (1) 場所…普通教室 (2) 時間…個人面接（一人3分程度） (3) 服装…各中学校の制服とする。 |
| 活動の記録 | 「活動状況」，「実績」などを審査する。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ |
|-------------|------------|---------|-------|
| 8:20 | 集 合（本校体育館） | | |
| 8:30～ 8:45 | 諸 連 絡 | | |
| 9:15～10:15 | 総合問題Ⅰ（60分） | | |
| 10:40～11:40 | 総合問題Ⅱ（60分） | | |
| 11:40～12:35 | 昼食・休憩 | | |
| 12:35 | 集 合（本校体育館） | | |
| 12:35～12:50 | 諸 連 絡 | | |
| 13:10～ | 面 接 | 自 己 表 現 | 面 接 |

8 携行品

受検票，筆記用具（鉛筆類，定規，コンパス，消しゴム，鉛筆削り），上履き，弁当。

(注) 筆記用具は，公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものは認めない。
また，分度器〔分度器付き定規を含む〕，計算機，電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器も認めない。

3 3 美馬商業高等学校

1 学校の特色

- ・ビジネスに関するスペシャリストを育てます。
- ・基礎・基本を重視した授業を展開します。
- ・徹底した個別指導で、各種資格試験にチャレンジします。
- ・インターンシップ（就業体験）などをおして、職業観、勤労観を育成します。
- ・就職・進学両方に対応したきめ細やかな指導を行います。
- ・学校行事の充実、部活動の奨励、地域に密着したボランティア活動などで心豊かな人間性をはぐくみます。

2 志願してほしい生徒像

- ・本校への入学の意志が固い生徒。
- ・将来、ビジネスの世界で活躍したいという夢をもっている生徒。
- ・各種資格試験にチャレンジし、夢の実現に向けて努力する生徒。
- ・中学校時代に部活動、人権活動、ボランティア活動、生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して取り組む意欲のある生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|--|
| ア | 次の①又は②の出願要件を満たす者。 ①情報処理や簿記会計（商品の仕入・販売などの記録や利益の求め方）などの学習に興味・関心があり、ビジネスの諸活動について探究しようという意欲のある者。 ②情報処理検定や簿記検定などの資格を生かした就職や大学等への進学を希望する者。 |
| イ | 芸術・文化、体育・スポーツ（女子陸上競技〔中・長距離〕、女子ソフトボール、野球）、人権活動、ボランティア活動、生徒会活動において部活動等に所属しており、入学後も積極的・継続的に活動する者。 |
| ウ | 中学校時代、男子中・長距離種目で顕著な実績があり、入学後は陸上競技部に所属して、積極的・継続的に活動する者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|-----------------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 商業科 | 20%程度 | 13%程度 | 男子陸上競技(駅伝)10人程度 | 50%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。
 女子陸上競技(中・長距離)：3人程度、女子ソフトボール：2人程度、野球：2人程度
 芸術・文化、人権活動、ボランティア活動、生徒会活動：1人程度
 注) 募集定員・受検者数等により、変更することがあります。

5 出願書類（各高校個別の書類，☆印のついた書類は学校独自様式）

| | |
|-------|--------------------------|
| 出願要件ア | ①☆自己表現用資料（自己アピール文） |
| 出願要件イ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |
| 出願要件ウ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 国語，社会，数学，理科，英語の5教科の評定を重視する。 第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | 与えられた書き出しに続けて，条件に従い自分の意見や感想を書く。 (50分，600字)【配点：150点】 |
| 面 接 | 集団面接（1グループ5名程度，20分程度）を行う。 志望動機および一般常識などを問う内容を含む。 |
| 自 己 表 現 | 出願時に提出した資料に基づき自己表現（3分程度で発表）し，それらの内容をもとに個人面接（3分程度）を行う。 ただし，資料等を検査会場に持ち込むことはできない。 |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 全教科の評定を同等にみる。 第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づき，自分の考えをまとめる。 (50分，600字)【配点：100点】 |
| 面 接 | 個人面接により，中学校での活動状況や高校入学後の目的意識，意欲，抱負，決意などについて問う。(1人7分程度) |
| 活動の記録 | 「分野・種目名」，「活動状況」，「実績」などを記入する。なお，「活動状況」，「実績」を示す書類（賞状，新聞記事，技能検定の証明などのコピー）があれば添付すること。 |

(3) 出願要件ウ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 全教科の評定を同等にみる。 第3学年の評定を重視する。 |
| 作 文 | スポーツをテーマにした文章を読んで，自分の考えを述べる。 (50分，600字)【配点：50点】 |
| 面 接 | 個人面接により，中学校での活動状況や高校入学後の目的意識，意欲，抱負，決意などについて問う。(1人10分程度) |
| 活動の記録 | 記入された「活動状況」，「実績」を重視する。なお，「活動状況」，「実績」を示す書類（賞状，新聞記事などのコピー）を添付すること。 |

7 日程
[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ |
|-------------|------------|-------|-------|
| 8:30 | 集合（本校研修会館） | | |
| 8:40～ 8:50 | 諸連絡 | | |
| 9:00～ 9:50 | 作文 | 作文 | 作文 |
| 10:10～12:00 | 面接 | 面接 | 面接 |
| 12:00～12:40 | 昼食・休憩 | / | / |
| 12:40～ | 自己表現 | | |

8 携行品

受検票，筆記用具，上履き，弁当（出願要件アのみ）

（注）携帯電話などの移動通信機器は，検査場に持ち込めません。

3 4 貞光工業高等学校

1 学校の特色

- 将来、社会で働くための基盤づくりとして、学力の向上と「ものづくり」に必要な技術指導に重点を置いています。
- 将来の職業に生かすため、1年生から専門分野に関係した国家資格・検定試験に挑戦し、全国の工業高校の中でも高い合格率を誇っています。
- 全校生徒の約67%が運動部に所属し、スポーツをとおして心身の鍛練に励んでいます。特に、ラグビーフットボール、ソフトテニス、レスリングなどが全国・四国大会などで活躍しています。
- 毎年、卒業生のほとんどが、自分の学んだ専門分野に関連した就職や進学をしています。

2 志願してほしい生徒像

- 本校で学んだ専門分野の知識や技術を生かし、将来は関連した分野への就職や進学を希望する生徒。
- 専門分野の学習に興味・関心があり、「ものづくり」などに積極的に取り組むことができる生徒。
- 専門分野に関係した国家資格・検定試験に積極的に取り組むことができる生徒。
- 中学校時代に体育・スポーツ、ボランティア、人権、生徒会のいずれかの活動に取り組んだ実績があり、入学後も学業と両立して積極的・継続的に取り組むことができる生徒。

3 出願要件

| 要件 | 学科 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|----|--|
| ア | 電気 | ○将来は電力・電気工事・製造業などの職場で電気技術者として働きたい生徒。 また、電気関係の大学・短大・専門学校などへ進学を希望する生徒。 ○発電・送電の仕組み、電気の利用、コンピュータの技術などに興味がある生徒。 ○電気関係の資格取得に積極的に取り組むことができる生徒。 |
| | 機械 | ○将来は機械・自動車・製紙・造船などの職場で機械技術者として働きたい生徒。また、機械関係の大学・短大・専門学校などへ進学を希望する生徒。 ○機械の仕組みや操作、ロボットなどの「ものづくり」に興味がある生徒。 ○機械関係の資格取得に積極的に取り組むことができる生徒。 |
| | 建設 | ○将来は建造物（橋・道路・住宅・ビル）などを造る職場で設計や施工管理に携わる建設技術者として働きたい生徒。 また、土木・建築関係の進学を希望する生徒。 ○「建築士」や官公庁の「土木技術者」を目指したい生徒。 ○設計・測量・防災・木工・模型製作に興味がある生徒。 ○土木・建築関係の資格取得に積極的に取り組むことができる生徒。 |
| イ | | 体育・スポーツ、ボランティア、人権、生徒会のいずれかの活動で優れた実績があり、入学後も志望学科の学習と両立して積極的・継続的に活動できる生徒。体育・スポーツ活動の募集種目は、ソフトテニス、ソフトボール、レスリング、バスケットボール、バレーボール、陸上とする。 |
| ウ | | 体育・スポーツ活動の経験者で、運動能力に優れ、競技力向上スポーツ指定校における指定競技「ラグビーフットボール」に新たに挑戦しようとする強い意欲を持っている生徒。さらに、入学後は志望学科の学習と両立して積極的・継続的に活動できる生徒。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|----------------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 電気科 | 33%程度 | 7%程度 | ラグビーフットボール5人程度 | 50%以内 |
| 機械科 | 29%程度 | 9%程度 | ラグビーフットボール6人程度 | 50%以内 |
| 建設科 | 20%程度 | 17%程度 | ラグビーフットボール4人程度 | 50%以内 |

出願要件イについては次に示した各分野・種目の人数を募集の目安とします。
 ソフトテニス：5人程度，ソフトボール：2人程度，バスケットボール：2人程度
 バレーボール：2人程度，レスリング：1人程度，陸上：1人程度
 ボランティア・人権・生徒会活動：3つの分野で1人程度
 注) 募集定員・受検者数により，変更することがあります。

5 出願書類(各高校個別の書類)

| | |
|-------|--------------------------|
| 出願要件ア | ①志望理由書 |
| 出願要件イ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |
| 出願要件ウ | ①志望理由書，②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

※記載した内容が消えないよう黒のペンで記入又はコピーしたものを提出

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ，基礎学力の定着度をみる問題とその応用力を問う問題を出題する。数学：50分【配点：150点】 |
| 面 接 | 集団面接（1グループ5名程度，15分程度の面接を2回実施） |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ，基礎学力の定着度をみる問題とその応用力を問う問題を出題する。数学：50分【配点：75点】 |
| 面 接 | 集団面接（1グループ5名程度，15分程度の面接を2回実施） |
| 活動の記録 | 「分野・種目名」，「活動状況」，「実績」などを記入する。なお，「実績」については顕著なものを精選（スポーツ分野の実績は中体連主催の大会を優先）して記入し，活動の状況や実績を示す書類（賞状，新聞記事などの写し）を添付する。 [各分野・種目の出願条件] ○ソフトテニス・バスケットボール・バレーボール・陸上（男子のみ） 中学校在学中にソフトテニス・バスケットボール・バレーボール・陸上の優れた活動実績があり，入学後もその種目において積極的・継続的に活動できる生徒。 |

| | |
|-------|---|
| 活動の記録 | <ul style="list-style-type: none"> ○ソフトボール（男子のみ） 中学校在学中にソフトボールか野球の優れた活動実績があり、入学後はソフトボールで積極的・継続的に活動できる生徒。 ○レスリング（男子のみ） 中学校在学中にスポーツ種目の優れた活動実績があり、入学後からレスリングに挑戦し、積極的・継続的に活動できる生徒。 ○ボランティア活動 中学校在学中にボランティアに関する活動実績が継続して2年以上あり、入学後も積極的・継続的に活動できる生徒。 ○人権活動 中学校在学中に人権に関する活動実績が継続して2年以上あり、入学後も積極的・継続的に活動できる生徒。 ○生徒会活動 中学校在学中に生徒会に関する活動実績が継続して1年以上あり、入学後も積極的・継続的に活動できる生徒。 |
|-------|---|

(3) 出願要件ウ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の学習内容を踏まえ，基礎学力の定着度をみる問題とその応用力を問う問題を出題する。 数学：50分【配点：60点】 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |
| 活動の記録 | 「活動状況」，「実績」などを記入する。なお，「実績」については顕著なものを精選して記入し，活動の状況や実績を示す書類（賞状，新聞記事などの写し）を添付する。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ |
|-------------|------------|-------|-------|
| 9:40 | 集 合（本校体育館） | | |
| 9:45～10:00 | 諸 連 絡 | | |
| 10:30～11:20 | 数 学 | | |
| 11:20～12:20 | 昼 食 | | |
| 12:20～ | 面 接 | 面 接 | 面 接 |

※ 面接終了後，受検者は随時解散

8 携行品

| |
|---|
| <p>①受検票，筆記用具（鉛筆類・定規・コンパス・消ゴム・鉛筆削り及び筆入れ） (注)筆記用具は，公式又は法則などを記載したもの及び計算機付きのものは使用できません。 なお，計算機及び携帯電話などの移動通信機器は検査場へ持ち込むことはできません。</p> <p>②上履き，下履き入れ，昼食（弁当・飲物），書物（面接控室での読書用・希望者）</p> |
|---|

3 5 辻高等学校

1 学校の特色

- 本校は、コース制・総合選択制の普通科高校です。2年次で、自分の将来の目標や興味・関心によって5つのコース（文理、人文教養、情報科学、体育健康、福祉）に分かれます。3年次では、各コースごとに設定された科目の他に、多様な選択科目の中から、自分の進路や興味・関心に応じた科目を学習することができます。
- 部活動を奨励し、個性を伸ばし、調和のとれた心豊かな人間性を育みます。

2 志願してほしい生徒像

- 本校の特色を理解し、本校入学を第一希望とする生徒
- 積極的に学習活動に取り組み、目標に向かって粘り強く努力する生徒
- 中学校時代に、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、人権活動に積極的に取り組み、入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 女子ソフトボール部（「競技力向上スポーツ指定校」）・・・中学校時代に、ソフトボール又は野球に積極的に取り組み、技術・能力ともに優れ、入学後は女子ソフトボール部の選手として実績をあげる意欲のある生徒

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---|
| ア | 中学校時代の学習を十分理解し、自分の進路の実現にむけて積極的、継続的に取り組む意欲のある生徒 |
| イ | 芸術・文化（美術）、体育・スポーツ（女子バレーボール、サッカー、野球）、生徒会活動、ボランティア活動、人権活動のうちいずれかに積極的に取り組み、入学後も継続して取り組む意欲のある生徒 |
| ウ | 中学校時代に、ソフトボール又は野球で主力選手として実績をあげ、入学後も力を発揮し、全国レベルでの活躍をめざす意欲のある生徒 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合)及び募集人員 | | | |
|-----|---------------------------|-------|--------------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 出願要件ウ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 16%程度 | 7%程度 | 女子ソフトボール9人程度 | 30%以内 |

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|---|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①自己表現調査票（生徒会活動、ボランティア活動、人権活動分野の受検者のみ提出）、②中学校時代の学校内外の活動の記録 |
| 出願要件ウ | ①志望理由書、②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 国語，社会，数学，理科，英語の評定を重視する。各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校の基礎的な学習内容の定着度をみる問題とそれを応用的に活用する力を問う問題を出題する。 数学：50分【配点：100点】 英語：50分【配点：100点】 計200点 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 (50分600字)【配点：50点】 |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 (50分600字)【配点：50点】 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |
| 自己表現 | 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「分野，種目」，「活動状況」，「主な実績・結果」，「各種資格」などを記入する。なお，添付資料は必要なし。 |

(3) 出願要件ウ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 作 文 | 「ソフトボール」に関するテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 (50分600字)【配点：25点】 |
| 面 接 | 個人面接（1人5分程度） |
| 自己表現 | 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | ソフトボール又は野球について「活動状況」，「主な実績・結果」，「各種資格」などを記入する。なお，入賞した大会名，その入賞記録等は正確に記し，その事実を証明する書類（賞状，新聞記事，写真等実績を証明するもののコピー等）があれば，A4判にして，添付すること。その際，大会規模の大きいものから順に3枚程度添付すること。（大会規模とは，全国，四国，県，郡・市等をさす。） ※ 校外における活動等について記載する場合は，中学校長の証明を受けること。 |

7 日程
[第1日]

| | 出願要件ア | 出願要件イ | | | 出願要件ウ |
|-------------|-------------|-------|---------|-----------------|-------|
| | | 芸術・文化 | 体育・スポーツ | 生徒会, ボランティア, 人権 | |
| 8:30 | 集 合 (本校体育館) | | | | |
| 8:30~ 8:40 | 諸 連 絡 | | | | |
| 9:10~10:00 | 作 文 | 作 文 | | | 作 文 |
| 10:20~11:10 | 数 学 | 自己表現 | 自己表現 | 自己表現・面接 | 自己表現 |
| 11:30~12:20 | 英 語 | 面 接 | | | |
| 昼 食 | | | | | |
| 13:30~ | | | 面 接 | | 面 接 |

8 携行品

受検票, 筆記用具 (鉛筆類, 定規, コンパス, 消しゴム, 鉛筆削り), 上履き, 下足入れ袋, 昼食

(注) 筆記用具は, 公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものであってはならない。
なお, 分度器 [分度器付き定規を含む], 計算機, 電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は認めない。

(注) 出願要件イ・ウの自己表現に必要な携行品は, 別紙「自己表現の具体的内容」を見てください。

自己表現の具体的内容

1 自己表現内容

志願者の体験や特技などに基づいて自己表現し、それを話題に面接を行う。

2 時間

(1) 意見発表又は実技

①出願要件イ

生徒会, ボランティア, 人権 : 5分程度

美術 : 50分

体育・スポーツ : 1人あたり10分程度

②出願要件ウ

女子ソフトボール : 1人あたり10分程度

(2) 面接 : 5分程度

3 自己表現分野, 実施場所, 分野別実施内容

| 要件 | 分 野 | | 実 施 場 所 | 内 容 |
|----|-------------------|----------|----------------|--|
| イ | 芸術・文化 | 美術 | 普通教室 | 鉛筆による静物デッサン |
| | 体育・スポーツ | 女子バレーボール | 体育館 | パス, アタック, 対人レシーブ, 走力 |
| | | サッカー | グラウンド(雨天時:体育館) | シュート, ボールタッチ, キック, 走力 |
| | | 野 球 | グラウンド(雨天時:体育館) | ソフトボール投げ, 走力, 筋力 |
| | 生徒会, ボランティア, 人権活動 | | 普通教室 | 活動内容についての意見発表 |
| ウ | 女子ソフトボール | | グラウンド(雨天時:体育館) | キャッチボール, ティーバッティング, ピッチング(ピッチャー), フィールドイング, 走力(ベースランニング) |

4 用意するもの

| 要件 | 分 野 | | 個人で用意するもの | 学校で用意するもの |
|----|-------------------|----------|--|-----------------|
| イ | 芸術・文化 | 美術 | 素描用具 ・鉛筆(3B, 2B, HBなど) ・消しゴム | 画用紙 カルトン(画板) |
| | 体育・スポーツ | 女子バレーボール | バレーボールシューズ, 体操服, サポーター | ボール, ネット |
| | | サッカー | サッカーシューズ, 体操服 | ボール, ゴール |
| | | 野 球 | シューズ, 体操服 | ボール |
| | 生徒会, ボランティア, 人権活動 | | 発表原稿(必要があれば) なお, 黒板を使ったり, 事前に横造紙に活動内容を示し, 説明することも可能 | 黒板 マグネット |
| ウ | 女子ソフトボール | | グローブ, スパイク, 体操服 | バット, ボール, ベース |

(注) 体育・スポーツ分野及び要件ウの受検者は, 自己表現待機中防寒着の着用を認める。
サッカー, 野球及び要件ウの受検者は, 雨天時に体育館シューズを用意すること。

5 注意事項

○発表に必要な用具類は, 原則として受検者が用意する。用意できない場合には在籍(出身)中学校を通じて, 本校まで問い合わせること。

○生徒会活動, ボランティア活動, 人権活動分野の受検者は, 自己表現の内容を出願時に自己表現調査票により申告すること。

3 6 池田高等学校

1 学校の特色

本校は、約90%の生徒が学習と部活動を両立し、約50%の生徒がほとんど欠席・遅刻なく1年間生活する学校です。さわやかな校風のなかで、生徒一人ひとりが目標をもって、互いを尊重し、いきいきと生活しています。

本校の目指す教育は、次の3項目です。

- 質実剛健の校訓のもと、社会の変化に主体的に対応できる生徒の育成を目指します。
- 文武両道の精神のもと、心豊かで礼儀正しい生徒の育成を目指します。
- 計画的な進路指導のもと、進路目標の実現に前向きに取り組む生徒の育成を目指します。

2 志願してほしい生徒像

- 学校の特徴をよく理解し、あらゆる分野・活動に意欲的に挑戦する生徒。
- 自己の目標を明確に示し、目標の実現に向け積極的に努力する生徒。
- 英語科、理数系教科等の学習活動に対し興味・関心が強く、理解力や読解力に優れ、探究心・創造力の豊かな生徒。
- 中学時代に部活動、ボランティア・人権活動に積極的に取り組んだ経験があり、入学後も取り組む意欲のある生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|---|
| ア | 英語科、理数系教科に関する興味・関心が強く、自らの目標実現に向け意欲的に学習・活動する生徒。 |
| イ | 中学校において3年間を通じ、芸術・文化、体育・スポーツ、ボランティア・人権活動のいずれかの分野で活動し、入学後リーダーとして活動する生徒。募集する芸術・文化は、美術とする。募集する体育・スポーツは、硬式野球、レスリング、ハンドボール、サッカーとする。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|-----|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 22%程度 | 8%程度 | 30%以内 |

出願要件イについては、次に示した各分野・種目別の人数を募集の目安とします。

芸術・文化(美術)及びボランティア・人権活動：1人程度

体育・スポーツ(硬式野球・レスリング・ハンドボール・サッカー)：15人程度

注) 募集定員・受検者数・受検者の活動実績等により、変更することがあります。

5 出願書類(各高校個別の書類)

| | |
|-------|----------------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①自己表現調査票、②中学校時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校における学習内容をもとに，基礎・基本的な学力や理解力・応用力を問う問題を出題する。 数学：45分【配点：100点】 英語：45分【配点：100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接（1人4分程度） |

(2) 出願要件イ

| 選抜資料 | 内 容 |
|-------|---|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 中学校における学習内容をもとに，基礎・基本的な学力や理解力・応用力を問う問題を出題する。 数学：45分【配点：25点】 英語：45分【配点：25点】 計50点 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 (45分 500字)【配点50点】 |
| 自己表現 | 自己表現（1人4分以内），面接（1人1分以内） 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 面 接 | 個人面接（1人4分程度） |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」，「活動状況」，「実績」などを記入する。なお，「活動状況」，「実績」を示す書類（賞状，新聞記事，写真などの実績を証明するもので最上位の実績のコピー）があれば添付すること。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア | | 出願要件イ |
|-------------|---------|-------------|---------|
| 8:30 | 集合(体育館) | 8:30 | 集合(体育館) |
| 8:50～9:10 | 諸連絡 | 8:50～9:10 | 諸連絡 |
| 9:30～10:15 | 英 語 | 9:30～10:15 | 英 語 |
| 10:35～11:20 | 数 学 | 10:35～11:20 | 数 学 |
| 11:20～12:00 | 昼食(体育館) | 11:20～12:00 | 昼食(体育館) |
| 12:00～12:10 | 諸連絡 | 12:00～12:10 | 諸連絡 |
| 12:20～17:00 | 面 接 | 12:20～13:05 | 作 文 |
| | | 13:25～17:00 | 自己表現・面接 |

8 携行品

受検票，鉛筆類，消しゴム，鉛筆削り，コンパス，定規，筆入れ，腕時計，昼食，上履き
 (注) 筆記用具は，公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものであってはならない。
 分度器[分度器付き定規を含む]，計算機，電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は検査場に持ち込めない。
 (注) 出願要件イの自己表現は，作品・用具等の持ち込みを認めない。

自己表現の具体的内容

(1) 自己表現内容

受検者は、中学校における「活動の記録」に基づき自己表現・面接を行う。

(2) 時 間 1人5分以内

自己表現：1人4分以内

面 接：1人1分以内

(3) 自己表現分野，実施場所，分野別実施内容

| 分 野 | | 実施場所 | 内 容 |
|-------------|--------|------|--|
| 芸術・文化 | 美術 | 普通教室 | 活動の記録をもとにした自己アピールと自分の得意な分野で実践したことの説明などを行う。 |
| 体育・スポーツ | 硬式野球 | 普通教室 | 活動の記録をもとにした自己アピールと自分の得意な分野で実践したことの説明などを行う。 |
| | レスリング | | |
| | ハンドボール | | |
| | サッカー | | |
| ボランティア・人権活動 | | 普通教室 | 活動の記録をもとにした自己アピールと実践したことの説明などを行う。 |

(4) 注意事項

ア 自己表現の内容は、出願時に別紙の自己表現調査票に基づき事前申告する。

イ 自己表現については、作品・用具等の持ち込みを認めない。

ウ 自己表現については、中学校の制服で行う。

3 7 三好高等学校

1 学校の特色

- ・農業科（生物資源類）と商業科（ビジネス類）を併設した専門高等学校です。
- ・地域に根ざした学校づくりを行い，地域に役立つ人材の養成を図っています。
- ・2年生から適性，進路，希望等により各コースに分かれ，少人数の学習で専門性を深めます。生物資源類には，生物生産コース・森林環境コース・食品発酵コースが，ビジネス類には，情報コース・会計コースがあります。
- ・充実した施設・設備の中で，実践的・体験的な学習を重視しています。
- ・部活動をはじめ，活躍（活動）できる場が，数多く設定されています。

2 志願してほしい生徒像

| | |
|-----|--|
| 農業科 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動に，真面目かつ意欲的に取り組む生徒。 ・農業や自然に関心があり，植物を栽培したり，動物を飼育するのが好きで，それらに関する知識や技術を身につけたい生徒。 ・バイオテクノロジーや食品製造又は森林環境に興味・関心があり，それに関する知識や技術を身につけたい生徒。 ・中学時代に部活動，ボランティア活動，人権活動等に積極的に取り組んだ経験があり，入学後も取り組む意欲のある生徒。 |
| 商業科 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動に，真面目かつ意欲的に取り組む生徒。 ・流通や販売などの分野又は簿記やコンピュータに興味・関心があり，それに関連する知識や技術を身につけたい生徒。 ・自分の将来について明確な目的意識を持ち，ビジネスマナーを身につけることや高度な資格に挑戦する意欲のある生徒。 ・中学時代に部活動，ボランティア活動，人権活動等に積極的に取り組んだ経験があり，入学後も取り組む意欲のある生徒。 |

3 出願要件

| 要件 | 学科 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|-------|---|
| ア | 生物資源類 | 基礎学力を有し，農業や自然，バイオテクノロジーや食品製造又は森林環境に興味・関心があり，将来，その知識・技術を生かした進路希望のある者。 |
| | ビジネス類 | 基礎学力を有し，流通や販売などの分野，又は簿記やコンピュータに興味・関心があり，将来，その知識・技術を生かした進路希望のある者。 |
| イ | | 体育・スポーツ，ボランティア活動，人権活動のいずれかで積極的，継続的に活動し，高校生活でそれをさらに伸ばそうとする者。（体育・スポーツについては男女空手道，男子ハンドボールのいずれか） 芸術・文化的活動（音楽，美術，書道）において，積極的，継続的に活動した者。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合（学科の募集定員に占める割合） | | |
|-------|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 生物資源類 | 45%程度 | 5%程度 | 50%以内 |
| ビジネス類 | 45%程度 | 5%程度 | 50%以内 |

5 出願書類（各高校個別の書類）

| | |
|-------|---------------------------|
| 出願要件ア | なし |
| 出願要件イ | ①自己表現調査票，②中学時代の学校内外の活動の記録 |

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

①生物資源類

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 国語（必須），数学・英語（選択）の2教科とし，中学校で学習する基礎的・基本的な内容に重点を置き問題を出題する。数学，英語については，問題を見てから選択できる。 国語：40分【配点：100点】 数学・英語：35分【配点：100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接（5分程度） |

②ビジネス類

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 教科の検査 | 国語（必須），数学・英語（選択）の2教科とし，中学校で学習する基礎的・基本的な内容に重点を置き問題を出題する。数学，英語については，問題を見てから選択できる。 国語：40分【配点：100点】 数学・英語：35分【配点：100点】 計200点 |
| 面 接 | 個人面接（5分程度） |

(2) 出願要件イ

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科，各学年の評定を同等にみる。 |
| 作 文 | 高校入学後の生活に関するテーマに基づいて，自分の考えをまとめる。 (30分 400字)【配点：50点】 |
| 自己表現 | 具体的内容については，別紙を参照のこと。 |
| 活動の記録 | 「種目・分野名」，「活動状況」，「実績」などを記入する。 |

7 日程
[第1日]

| | 出願要件ア | | 出願要件イ |
|-------------|-----------|-------|-------|
| | 生物資源類 | ビジネス類 | |
| 8:00～ 8:30 | | | 受 付 |
| 8:35～ 8:45 | | | 諸連絡 |
| 9:00～ 9:30 | | | 作 文 |
| 9:50～ | | | 自己表現 |
| 12:00～12:25 | 受 付 | | |
| 12:30～12:40 | 諸連絡 | | |
| 12:55～13:35 | 国 語 | | |
| 13:55～14:30 | 数学・英語（選択） | | |
| 14:45～ | 面 接 | | |

8 携行品

受検票，筆記用具（鉛筆類，定規，消しゴム，鉛筆削り，筆入れ），上履き

(注) 筆記用具は，公式又は法則等を記載したもの及び計算機付のものであってはならない。
なお，分度器 [分度器付き定規を含む]，計算機，電訳機・計算機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は認めない。

(注) 出願要件イの自己表現に必要な携行品は，別紙「自己表現の具体的内容」を見てください。

自己表現の具体的内容

- (1) 自己表現内容
志願者の体験、特技などに基づき、次の内容により自己表現し、それを話題に面接を行う。
- (2) 時間
自己表現：5分以内（準備の時間は含まない）
体育・スポーツについては、10分程度
面接：約3分
- (3) 自己表現分野、実施場所、分野別実施内容

| 分 野 | | 実 施 場 所 | 内 容 |
|----------|--------|---------|----------------------------|
| 芸術・文化 | 音楽 | 音楽室 | 自分の得意な楽器又は声楽の実技 |
| | 美術 | 美術室 | 実技又は自分が制作した作品の解説 |
| | 書道 | 書道室 | 実技又は自分が制作した書の解説 |
| 体育・スポーツ | 空手道 | 武道場 | 反復横跳び、握力、立ち三段跳び |
| | ハンドボール | 体育館 | 20m走、ハンドボール投げ(長座姿勢)、立ち三段跳び |
| ボランティア活動 | | 普通教室 | 活動内容についての意見・体験発表 |
| 人権活動 | | 普通教室 | |

- (4) 普通教室、音楽室、美術室、書道室において準備できるもの

ア 普通教室

・プロジェクター ・OHP ・スクリーン ・マグネット ・CDラジカセ
・ビデオデッキおよびモニターテレビ

なお、事前に模造紙に活動内容を示し、説明することも可能。

イ 音楽室

・ピアノ ・CDラジカセ

ウ 美術室

・マグネット

エ 書道室

・マグネット

- (5) 注意事項

ア 発表に必要な道具類は、原則として受検者が用意する。用意できない場合には、在籍（出身）中学校を通じて、本校まで問い合わせをすること。

イ 自己表現の内容は、出願時に別紙自己表現調査票により申告すること。

ウ 体育・スポーツの分野を受検する者は、体操服・体育館シューズの準備をすること。
その他実技に必要なものは自分で用意すること。

3 8 徳島中央高等学校 定時制課程 普通科（昼間部）

1 学校の特色

- ①修得した単位の積み重ねにより卒業が認められる単位制をとっています。資格試験や検定試験に科目合格した単位も認められます。
- ②1日の授業は4時間です。時間を有効に利用でき、色々なライフスタイルが可能です。
- ③午前の部(授業は午前だけです)・午後の部(授業は午後に始まります)の2部制です。
- ④定通併修等により、3年間での卒業が可能です(定通併修は日曜日にスクーリングがあります)。
- ⑤習熟度別学習や選択授業により、少人数で学習することが可能です。
- ⑥県内の高校で唯一のスクールカウンセラー配置校です。友達や先生に言えないことでも、気軽に相談することができます。

2 志願してほしい生徒像

- ①これからの自分に目標をもち、それにチャレンジして自らの進路を切り開こうとする生徒。
- ②基本的な学力を身に付けようとする学習意欲を持ち、目標に向かってチャレンジする生徒。
- ③望ましい職業観や勤労観を身に付け、自らの将来設計ができる生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|-------------------------------------|
| ア | 本校入学の意志が固く、入学後も学校生活を意欲的に送ることができる生徒。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|------------|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普通科(昼間部午前) | 30%以内 | — | 30%以内 |
| 普通科(昼間部午後) | 30%以内 | — | 30%以内 |

5 出願書類(各高校個別の書類)

| | |
|-------|--------|
| 出願要件ア | ①志望理由書 |
|-------|--------|

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

①普通科(昼間部午前, 昼間部午後)

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|--|
| 調 査 書 | 各教科, 各学年の評価を同等に見る。 |
| 教科の検査 | 中学校における基礎・基本的な学習内容の定着度をみる問題を出題する。作文を含む。 国語: 50分【配点: 100点】 |
| 面 接 | 個人面接(1人8分程度) 志望理由書をもとに, 目的意識や意欲などを聞く。 |

7 日程

[第1日]

| | 出願要件ア |
|-----------|------------------|
| | 普通科（昼間部午前，昼間部午後） |
| 8:30 | 集合（本校体育館） |
| 8:30～8:45 | 諸連絡 |
| 9:00～9:50 | 国語（作文を含む） |
| 10:10～ | 面接 |

8 携行品

受検票，筆記用具

（注）携帯電話などの移動通信機器は，検査場に持ち込めません。

39 池田高等学校 定時制課程

1 学校の特色

- ①家庭的雰囲気の中で多様な生徒がともに学び、互いに認め合える学校です。
- ②1学年が10人前後という小規模校の利点を生かし、教員が生徒一人ひとりの適性や能力を十分に把握し、生徒の実態に即したきめ細かな指導を行います。
- ③中学校時代に不登校であった生徒も在籍しており、新たな環境でそれぞれの居場所を見つけ、充実した学校生活を送っています。
- ④第3学年・第4学年合同で、隔年の修学旅行を実施しています。
- ⑤夜間定時制のため在学期間は4年間ですが、徳島中央高校通信制との併修により、3年間で卒業する制度もあります。

2 志願してほしい生徒像

- ①入学後、学業と仕事の両立をはかり、充実した学校生活を送ることができる生徒。
- ②中学校時代に不登校経験があり、学校生活をやり直したいと思っている生徒。

3 出願要件

| 要件 | 出 願 要 件 内 容 |
|----|-------------------------------------|
| ア | 入学後、仕事に就く意志があり、学校生活を意欲的に送ることができる生徒。 |

4 募集割合及び募集人員

| 学 科 | 募集割合(学科の募集定員に占める割合) | | |
|-----|---------------------|-------|--------|
| | 出願要件ア | 出願要件イ | 前期募集割合 |
| 普通科 | 30%以内 | — | 30%以内 |

5 出願書類(各高校個別の書類)

| | |
|-------|--------|
| 出願要件ア | ①志望理由書 |
|-------|--------|

6 選抜資料

(1) 出願要件ア

| 選 抜 資 料 | 内 容 |
|---------|---|
| 調 査 書 | 各教科、各学年の評価を同等にみる。 |
| 作 文 | 与えられたテーマに基づいて、自分の考えをまとめる。 (45分500字)【配点：100点】 |
| 面 接 | 個人面接(1人5分程度) |

7 日程

[第1日]

| | |
|--------------|---------------|
| 8:30 | 集 合 (定時制2年教室) |
| 8:50 ~ 9:10 | 諸 連 絡 |
| 9:30 ~ 10:15 | 作 文 |
| 10:35 ~ | 面 接 |

8 携行品

受検票, 筆記用具, 上履き, 下足入れ袋

(注) 携帯電話などの移動通信機器は, 検査場に持ち込めない。



